SAMSUNG

ユーザー マニュアル

S23B550V
S27B550V

色と外観は製品によって異なる場合があり、製品の仕様は性能の向上のために予告無く変更される場合があります。

BN46-00193A-11

目次

ご使用になる前に

7 **著作権**
7 このマニュアルで使用されるアイコン
7 安全面での予防措置に使用される記号

8 **お手入れに関する注意事項**
8 クリーニング
9 設置場所の安全確保
9 保管に関する注意事項

10 **安全のために**
10 電気に関する注意事項
11 インストール方法
13 ご使用の際の注意事項

17 **製品使用時の正しい姿勢**

準備

18 **内容の確認**
18 梱包材の取り外し
19 内容物の確認

20 **部品**
20 前面のボタンについて
22 背面

23 **インストール方法**
23 スタンドの取り付け
24 傾きの調整
25 ウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの取り付け
27 盗難防止用ロック

"MHL(MOBILE HIGH-DEFINITION LINK)" の使用

28 **"MHL"（モバイル ハイデフィニション リンク）**
29 "MHL" の使用
31 "MHL" の無効化

入力信号デバイスの接続と使用

32 **接続の前に**
32 接続前のチェックポイント

目次

32 電源の接続

33 PC の接続と使用
33 PC との接続
35 ヘッドフォンまたはスピーカーの接続
37 ドライバのインストール
38 最適な解像度の設定
39 PC を使用した解像度の変更

画面の設定

43 明るさ
43 明るさ の設定

44 コントラスト
44 コントラストの設定

45 シャープネス
45 シャープネスの設定

46 SAMSUNG MAGIC Bright
46 SAMSUNG MAGIC Bright の設定

48 SAMSUNG MAGIC Angle
48 SAMSUNG MAGIC Angle の設定

50 粗調整
50 粗調整

51 微調整
51 微調整

52 応答時間
52 応答時間の設定

53 ＨＤＭＩ　黒レベル
53 ＨＤＭＩ　黒レベル の設定

色合いの設定

54 SAMSUNG MAGIC Color
54 SAMSUNG MAGIC Color の設定

55 赤
55 赤の設定

目次

56 緑
56 緑の設定

57 青
57 青の設定

58 色温度
58 色温度の設定

59 ガンマ
59 ガンマの設定

画面のサイズとポジションの変更

60 H- ポジション と V- ポジション
60 H- ポジション と V- ポジションの設定

61 画像サイズ
61 画像サイズ の変更

62 メニューの H- ポジションとメニューの V- ポジション
62 メニューの H- ポジションとメニューの V- ポジション の設定

セットアップとリセット

63 リセット
63 設定の初期化（リセット）

64 言語
64 言語 の変更

65 エコ セービング
65 エコ セービングの設定

66 オフタイマーのオン / オフ
66 オフタイマーのオン / オフの設定

67 オフタイマー設定
67 オフタイマー設定の設定

68 PC/AV モード
68 PC/AV モードの設定

目次

69 繰り返し回数
69 繰り返し回数の設定
70 自動ソース検出
70 自動ソース検出の設定
71 表示時間
71 表示時間の設定
72 メニューの透明度
72 メニューの透明度の変更

インフォメーションメニューおよびその他
73 インフォメーション
73 インフォメーションの表示
74 初期画面での 音量 の設定
74 音量
75 サウンド モード

ソフトウェアのインストール
76 Magic Tune
76 MagicTune とは？
76 ソフトウェアのインストール
76 ソフトウェアの削除
78 MultiScreen
78 ソフトウェアのインストール
79 ソフトウェアの削除

トラブルシューティング ガイド
80 Samsung カスタマー サービス センターにお問い合わせいただく前に
80 製品のテスト
80 解像度と周波数の確認
80 以下について確認します。
83 Q & A

仕様
85 一般
87 省電力

目次

88 標準信号モード表

付録

91 お客様相談ダイヤル

92 有料サービスに関する責任（お客様の負担）

92 製品に異常がない場合

92 お客様の過失によって製品が損傷した場合

92 その他

94 用語

索引

著作権

このマニュアルの内容は、品質向上のために予告なく変更される場合があります。

© 2011 Samsung Electronics

このマニュアルの著作権は、Samsung Electronics が保有しています。

このマニュアルの一部または全部について、Samsung Electronics の許可なく使用または複製することはできません。

Microsoft、Windows および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標です。

VESA、DPM および DDC は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。

本製品は一般OA用として設計・製造されています。一般OA用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

このマニュアルで使用されるアイコン

	以下の図はあくまでも参考であり、実際の状況とは異なる場合があります。

安全面での予防措置に使用される記号

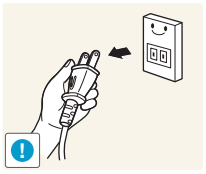
警告	指示に従わない場合には、重傷または死亡事故の原因となることがあります。
注意	指示に従わない場合には、ケガまたは物損事故の原因となることがあります。
	禁止行為を示しています。
	順守すべき行為を示しています。

お手入れに関する注意事項

クリーニング

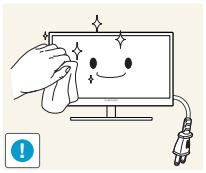
高度 LCD のパネルおよび外装はキズが付きやすいため、清掃の際はご注意ください。

清掃は、次の手順で行ってください。



1. モニターと PC の電源をオフにします。
2. モニターから電源コードを外します。

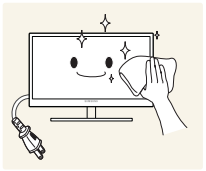
電源コードはプラグ部分を持ち、濡れた手でコードに触れないでください。感電の原因となることがあります。



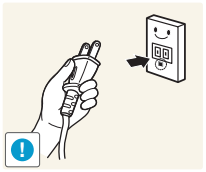
3. 清潔で柔らかい乾いた布を使用してモニター画面を拭きます。

- アルコール、溶剤または界面活性剤を含む洗浄剤をモニターに使用しないでください。

- 製品に水や洗浄剤を直接かけないでください。



4. 柔らかい乾いた布を水で濡らし、しっかりと絞ってから、モニターの外装を清掃します。

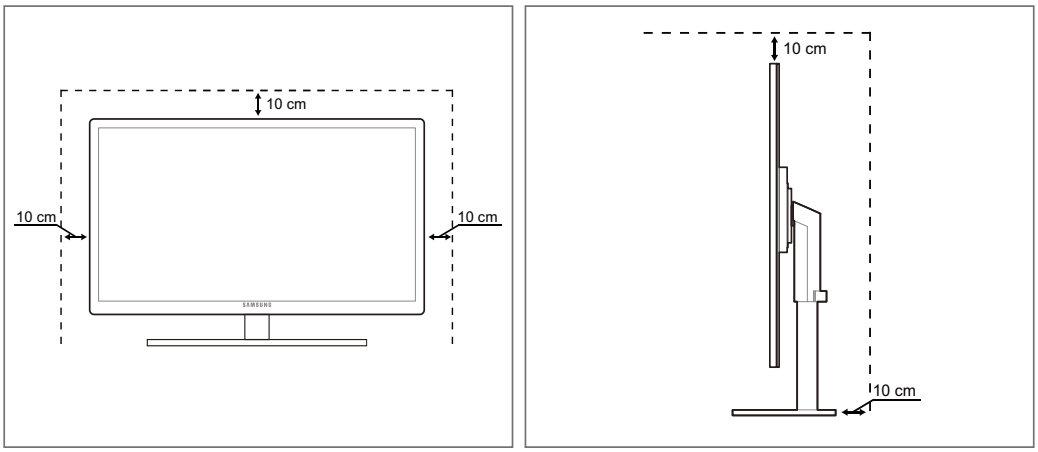


5. 製品の清掃が終わったら、電源コードを製品に接続します。
6. モニターと PC の電源をオンにします。

設置場所の安全確保

排気のため、製品の周囲に空間を確保してください。内部温度が上昇すると、火災や製品の破損の原因となることがあります。製品を設置するときには、少なくとも下図に示す空間を確保してください。

外観は製品のモデルによって異なる場合があります。



保管に関する注意事項

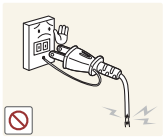
モニター内部の清掃が必要な場合は、Samsung カスタマー サービス センター (91 ページ) までお問い合わせください。(別途作業費がかかります)

安全のために

電気に関する注意事項

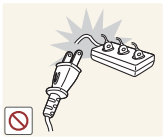
以下の図はあくまでも参考であり、実際の状況とは異なる場合があります。

警告



破損した電源コードまたはプラグ、あるいはがたつきのある電源ソケットを使用しないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

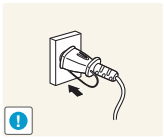


同じ電源ソケットに多数の製品の電源プラグを接続しないでください。

- ソケットが過熱し火災が発生することがあります。

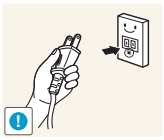
濡れた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の原因となることがあります。



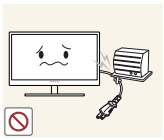
電源プラグはグラグラしないよう最後まで差し込んでください。

- しっかりと接続していない場合、火災の原因となることがあります。



電源プラグは、アースされた電源ソケットに接続してください(絶縁クラス 1 の機器のみ)

- 感電またはケガの原因となることがあります。

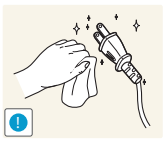


電源コードを無理に曲げたり引っ張ったり、または重い物で電源コードを圧迫しないでください。

- 電源コードが破損して、感電や火災の原因となることがあります。

電源コードや製品を熱源の近くに置かないでください。

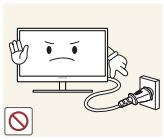
- 感電または火災の原因となることがあります。



電源プラグの先端や電源ソケットに付いたほこりなどの異物は、乾いた布を使用して取り除いてください。

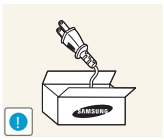
- 火災の原因となることがあります。

⚠ 注意



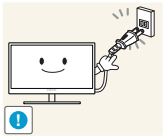
製品の使用中に電源コードを抜かないでください。

- 感電により製品が破損することがあります。



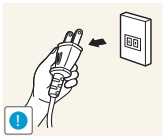
弊社が提供する電源コードのみを使用してください。また、同梱された電源コードを他の電気機器で使用しないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。



電源コードは、遮るものがない場所にある電源ソケットに接続してください。

- 製品に問題が発生した場合は、電源コードを抜いて完全に電源をオフにします。
- 製品の電源ボタンだけでは、電源を完全にオフにすることはできません。



電源コードを電源ソケットから抜くときは、プラグ部分を持ってください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

インストール方法

⚠ 警告

ろうそく、虫除けまたはタバコを製品の上に置いたり、製品を熱源の近くに設置したりしないでください。

- 火災の原因となることがあります。

製品を本棚や壁付きクローゼットなどの換気の悪い狭い場所に設置しないでください。

- 内部温度が上昇し火災が発生することがあります。

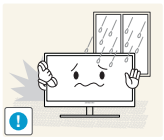
製品梱包用のビニール袋は、お子様の手の届かないところに置いてください。

- お子様がビニール袋で窒息することがあります。

ご使用になる前に

安定しないまたは振動する場所（不安定な棚、傾斜面など）に製品を設置しないでください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
- 振動の多い場所で製品を使用すると、製品が破損したり火災の原因となることがあります。



製品を車内に設置したり、ほこり、湿気（水切りなど）、油または煙にさらされる場所に設置したりしないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品を直射日光の当たる場所や、ストーブなどの熱源にさらされる場所に設置しないでください。

- 製品の寿命が短くなったり火災の原因となることがあります。

製品をお子様の手の届くところに設置しないでください。

- 製品が落下してお子様のケガの原因となることがあります。

食用油（大豆油など）を使用すると、製品の破損や変形の原因となります。製品をキッチンやキッチン カウンターの近くに設置しないでください。

注意

製品を移動させるときは落下にご注意ください。

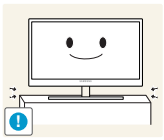
- 製品の故障やケガの原因となることがあります。

製品の前面を下にして置かないでください。

- 画面が破損することがあります。

製品をキャビネットや棚に設置するときには、製品の前面下側がはみ出ないようにしてください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
- 製品に合ったサイズのキャビネットや棚に設置してください。



製品を置くときは丁寧に置いてください。

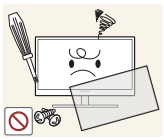
- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。

通常とは異なる場所 (大量の微粒子、化学物質、極端な高温または低温にさらされる場所、あるいは長期間にわたって製品を連続稼動させる必要のある空港や駅) に製品を設置した場合には、製品性能に深刻な影響を与える可能性があります。

- これらの場所に製品を設置する場合は、事前に Samsung カスタマー サービス センター (91 ページ) にご相談ください。

ご使用の際の注意事項

警告



製品には高電圧が使用されています。お客様ご自身で製品を分解、修理または改造しないようにしてください。

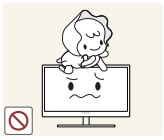
- 感電または火災の原因となることがあります。
- 修理が必要な場合は、Samsung カスタマー サービス センター (91 ページ) までお問い合わせください。

製品を移動するときは、電源スイッチをオフにして、電源ケーブルなどの接続ケーブルをすべて取り外してから移動してください。

- 電源コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。

製品から異音、焦げくさい臭い、または煙が発生した場合は、直ちに電源コードを抜いて Samsung カスタマー サービス センター (91 ページ) までご連絡ください。

- 感電または火災の原因となることがあります。



お子様が製品にぶら下がったりよじ登ったりしないようにしてください。

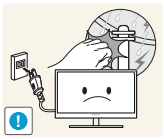
- 製品が落下して、お子様のケガや場合によっては重傷の原因となることがあります。

製品が落下したり外装が破損した場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター (91 ページ) までご連絡ください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

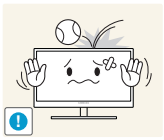
重い物や玩具、菓子などを製品の上に置かないでください。

- お子様がこれらの玩具や菓子を取ろうとして重い物や製品自体が落下し、重傷の原因となることがあります。



落雷や雷雨があるときは、製品の電源をオフにして電源ケーブルを抜いてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

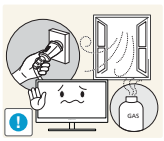


製品の上に物を落としたり、衝撃を与えないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

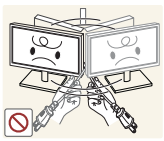
電源コードなどのケーブルを使用して製品を引っ張らないでください。

- 電源コードが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。



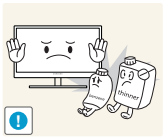
ガス漏れが発生した場合は、製品および電源プラグに触れないようにして、直ちに換気を行ってください。

- 火花が発生して、爆発または火災の原因となることがあります。



電源コードやその他のケーブルを使用して製品を持ち上げたり引っ張ったりしないでください。

- 電源コードが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。



可燃性のスプレーや物を製品の近くで使用したり、製品の近くに置いたりしないでください。

- 爆発または火災の原因となることがあります。

テーブルクロスやカーテンで通気口を塞がないようにしてください。

- 内部温度が上昇し火災が発生することがあります。

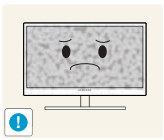
金属性の物（箸、硬貨、ヘアピンなど）や可燃物（紙、マッチなど）を製品の通気口やポートに入れないでください。

- 水や異物が製品内に入った場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター（91 ページ）までご連絡ください。
- 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

水の入った容器（花瓶、コップ、瓶など）や金属性の物を製品の上に置かないでください。

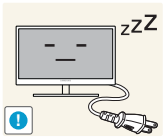
- 水や異物が製品内に入った場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター（91 ページ）までご連絡ください。
- 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

⚠ 注意



静止画像を長時間表示したまま放置すると、残像の焼き付きや欠陥画素の原因になることがあります。

- 長期間製品を使用しない場合は、省電力モードをオンにするか動画のスクリーン セーバーを設定してください。

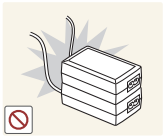


休暇などで長期間製品を使用しない場合には、電源コードを電源ソケットから外してください。

- ほこりの堆積、過熱、感電または漏電が発生し、火災の原因となることがあります。

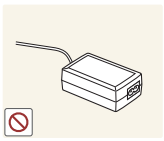
製品に適した解像度および周波数を使用してください。

- 視力低下の原因となることがあります。



複数の DC 電源アダプタを一緒に置かないでください。

- 火災の原因となることがあります。



DC 電源アダプタは、ビニール袋から取り出して使用してください。

- 火災の原因となることがあります。

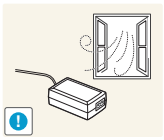
ご使用になる前に

DC 電源デバイスの内部に水が入ったり、デバイスが濡れることのないようにしてください。

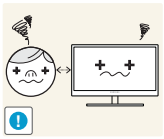
- 感電または火災の原因となることがあります。
- 屋外の雨や雪にさらされる場所で製品を使用しないでください。
- 床の清掃時に DC 電源アダプタが濡れないようにしてください。

DC 電源アダプタを暖房機器の近くに置かないでください。

- 火災の原因となることがあります。



DC 電源アダプタは、換気のよい場所に置いてください。



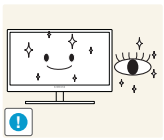
画面を近すぎる位置から長期間見続けると、視力が低下することがあります。

スタンドを持ってモニターを上下逆にしたり移動させたりしないでください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。

加湿器やコンロを製品の周辺で使用しないでください。

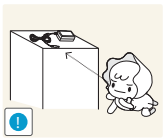
- 感電または火災の原因となることがあります。



製品を使用するときには、1 時間ごとに 5 分以上は目を休めるようにしてください。

- 疲れ目が緩和されます。

電源を長時間オンの状態にするとディスプレイが高温になるため、ディスプレイには触れないようにしてください。



製品で使用される細かな付属品は、お子様の手の届かないところに保管してください。

製品の角度やスタンドの高さを調整するときにはご注意ください。

- お子様の指や手が挟まれてケガをすることがあります。
- 製品を傾け過ぎると、落下してケガの原因となることがあります。

製品の上に重い物を置かないでください。

- 製品の故障やケガの原因となることがあります。

ヘッドフォンまたはイヤフォンを使用するときは、音量を大きくしすぎないようにしてください。

- 音が大きすぎると、聴覚に影響を与えることがあります。

製品使用時の正しい姿勢

次の事項を守り、正しい姿勢で製品を使用するようにしてください。

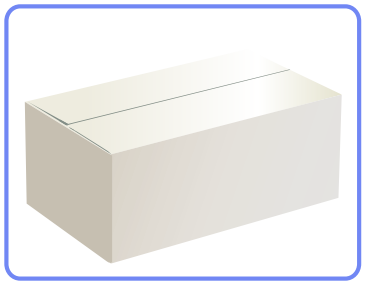
- 背中を伸ばします。
- 眼は画面から 45～50 cm 離し、画面を少し見下ろすようにします。
  また、画面は顔の真正面にくるようにします。
- 画面に光が反射しないように角度を調整します。
- 前腕を上腕に対して垂直に保ち、前腕が手の甲と同じ高さになるようにします。
- 肘を直角に保ちます。
- 膝を 90 度以上曲げた状態でかかとが床に着き、さらに両腕が心臓より下にくるように製品の高さを調整します。

1 準備

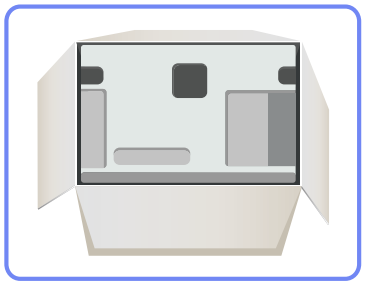
1.1 内容の確認

1.1.1 梱包材の取り外し

1 梱包されている箱を開きます。鋭利なものを使用して開梱する場合は製品を傷付けないようご注意ください。

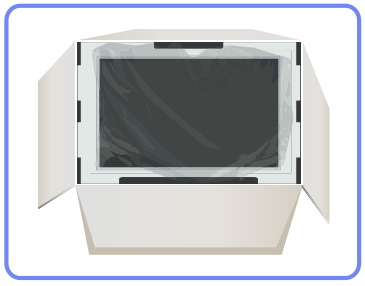


2 製品から発泡スチロールを取り外します。



3 内容物を確認して、発泡スチロールとプラスチックの袋を取り外します。

この図はイメージです。

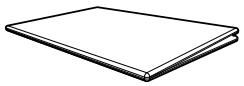


4 箱は、将来製品を移動させる時のために乾燥した場所に保管しておきます。

1.1.2 内容物の確認

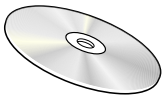
- 不足している物がある場合は、製品を購入された販売店にお問い合わせください。
- 内容物および別売品の外観は、表示とは異なる場合があります。

部品



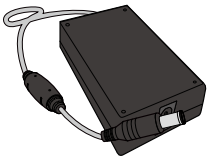
クイック セットアップ ガイド

保証書
（一部の地域では利用できません）

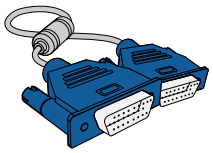


ユーザー マニュアル

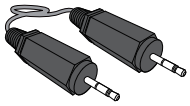
電源ケーブル



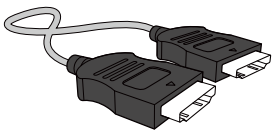
DC 電源アダプタ



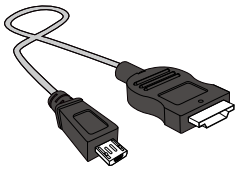
D-SUB ケーブル（オプション）



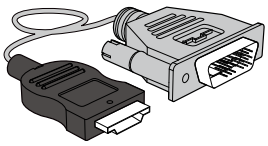
ステレオ ケーブル



HDMI ケーブル（オプション）



MHL ケーブル



HDMI-DVI ケーブル
（オプション）

スタンド

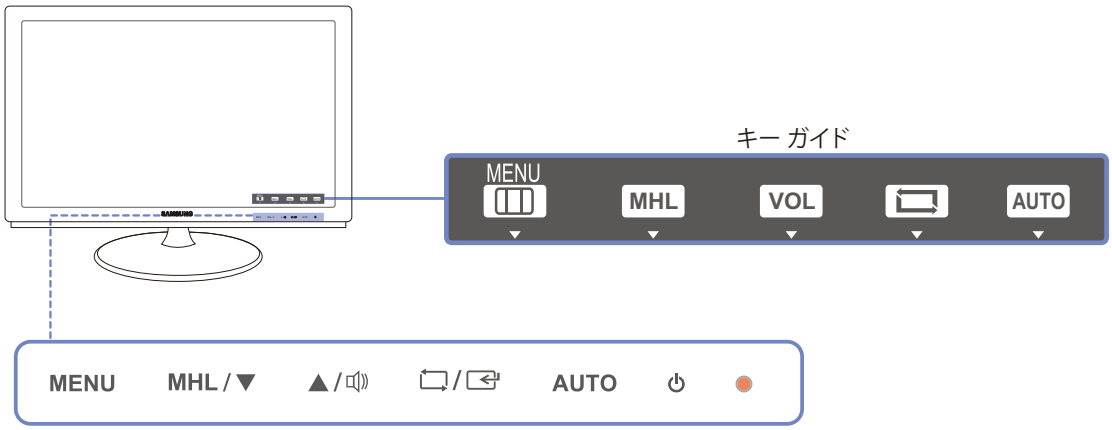
スタンド コネクタ

付属品は、販売している地域や国によって異なる場合があります。

1.2 部品

1.2.1 前面のボタンについて

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。
仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。



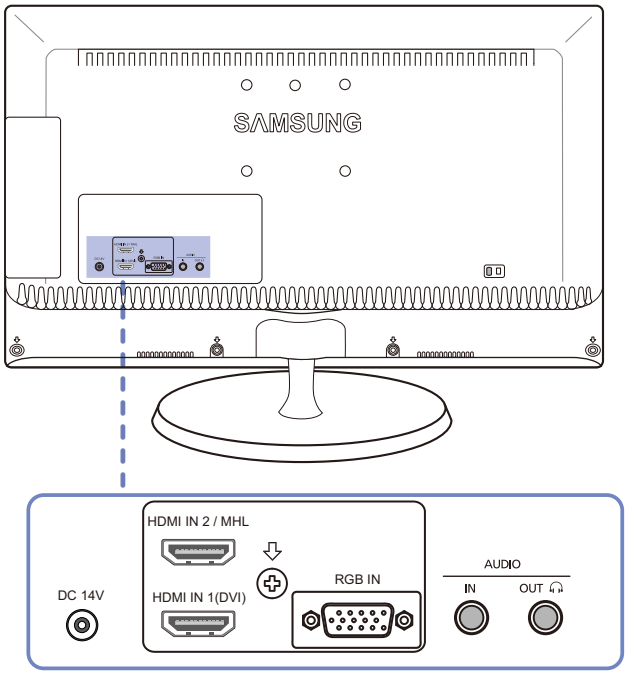
これはタッチタイプのボタンです。指で軽くボタンに触れてください。

アイコン	説明
MENU	• オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを開いたり、メニューを終了します。終了する前のメニューに戻る場合にも使用します。 • OSD 制御ロック:現在の設定を維持し、設定への意図しない変更が行われないように OSD 制御をロックします。有効化:OSD 制御をロックするには、[MENU] ボタンを 10 秒間押したままにします。無効化:OSD 制御のロックを解除するには、[MENU] ボタンを 10 秒間以上押したままにします。 OSD 制御がロックされている場合、 • 明るさ、コントラスト、および SAMSUNG MAGICBright を調整したり、インフォメーションを表示することができます。
MHL	製品の [HDMI IN 2 / MHL] にスマートフォンを接続して [MHL] ボタンを押すと、MHL 機能がオンになり、スマートフォン内のデータを製品にインポートできます。 MHL 機能の詳細については、"2.1 "MHL" (モバイル ハイデフィニション リンク)"を参照してください。
▲ / ▼	メニュー間を上下に移動します。OSD メニューのオプション値を調整する場合にも使用します。

アイコン	説明
	キー ガイドの表示中は、[ ] ボタンを使用することで **音量**に割り当てられた機能が有効になります。
/	選択したメニューを確定します。 OSD メニューが表示されていないときに [/] ボタンを押すと、入力ソース (**アナログ** / **HDMI IN 1(DVI)** / **HDMI IN 2/MHL**) が切り替わります。[/]ボタンを押して電源をオンにするか、入力ソースを変更した場合は、変更した入力ソースを示すメッセージが画面左上に表示されます。
AUTO	[AUTO] ボタンを押して、画面の設定を自動的に調整します。 [画面のプロパティ] で解像度を変更すると、**自動調整** 機能が有効になります。
	画面のオン/オフを切り替えます。
(電源ランプ)	製品が正常に動作しているときには電源インジケーターが点灯します。 消費電力を抑えるために、長期間製品を使用しない場合には電源コードを抜いておくことをお勧めします。
キー ガイド	本製品の制御ボタンを押すと、まずキー ガイドが表示され、続いてメニューが表示されます。(ガイドには押したボタンの機能が表示されます。) ガイドの表示中にメニューを表示するには、対応するボタンをもう一度押します。 キー ガイドは、機能または製品モデルによって異なる場合があります。実際の製品を確認してください。

1.2.2 背面

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。
仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

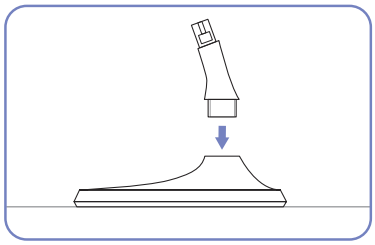


ポート	説明
	DC 電源アダプタを接続します。
HDMI IN 1(DVI)	HDMI ケーブルを使用してソース機器と接続します。
HDMI IN 2 / MHL	**MHL** ケーブルを使用して、**MHL** 機能に対応しているソース機器を接続します。 HDMI ケーブルを使用してソース機器と接続します。
	D-Sub ケーブルを使用して PC と接続します。
IN	オーディオ ケーブルを使用して音声入力ソースに接続します。
OUT	ヘッドフォンなどのオーディオ出力デバイスを接続します。

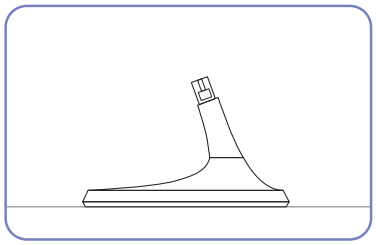
1.3 インストール方法

1.3.1 スタンドの取り付け

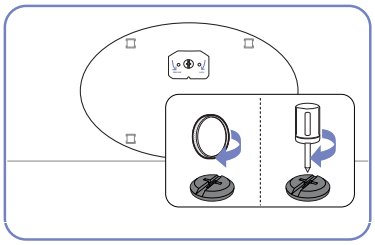
製品を組み立てる前に、平らで安定した場所に画面を下にして製品を置きます。



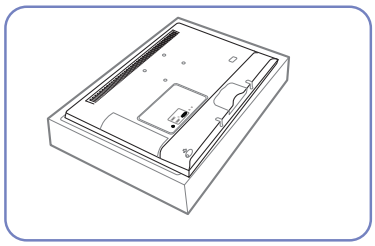
スタンド コネクタを、図に示す方向に向かってスタンドに挿入します。



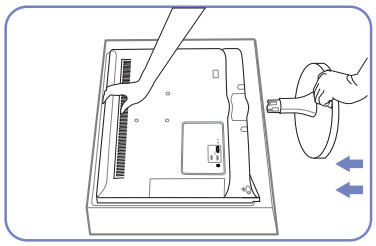
スタンド コネクタがしっかりとつながっていることを確認します。



スタンド底面にある固定用ネジを回して完全に固定します。

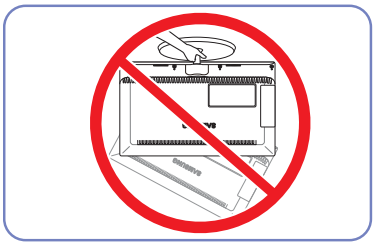


製品を保護するために柔らかい布をテーブルの上に置き、前面が下になるように布の上に製品を置きます。



図のように製品本体を手で支えます。

組み立てたスタンドを図の矢印の方向に押し込み、製品本体に取り付けます。



– 注意

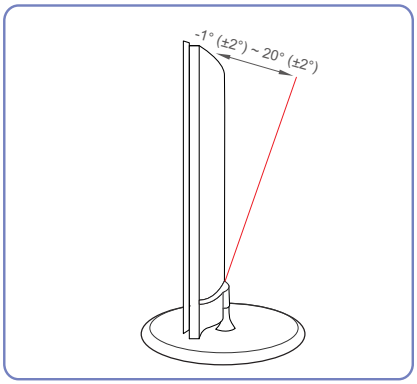
スタンドのみを持って、製品を逆さまにしないでください。

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。

仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

1.3.2 傾きの調整

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。
仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

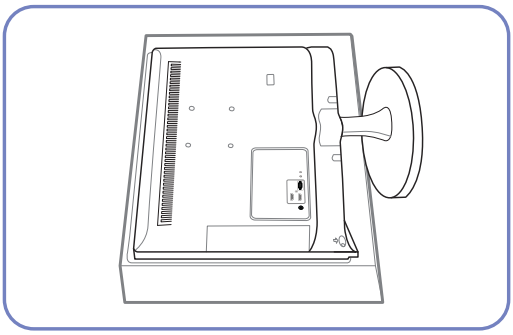


- モニターの傾きを調整できます。
- 製品の下部を持ち、注意して傾きを調整します。

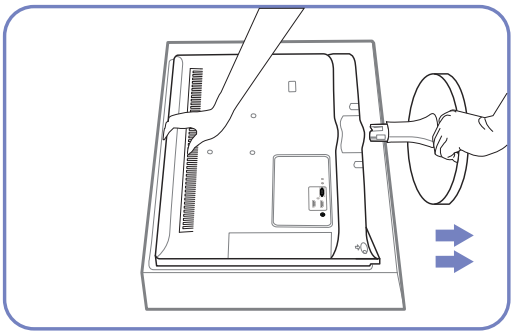
1.3.3 ウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの取り付け

取り付けの前に

製品の電源をオフにして、電源ソケットから電源ケーブルを取り外します。



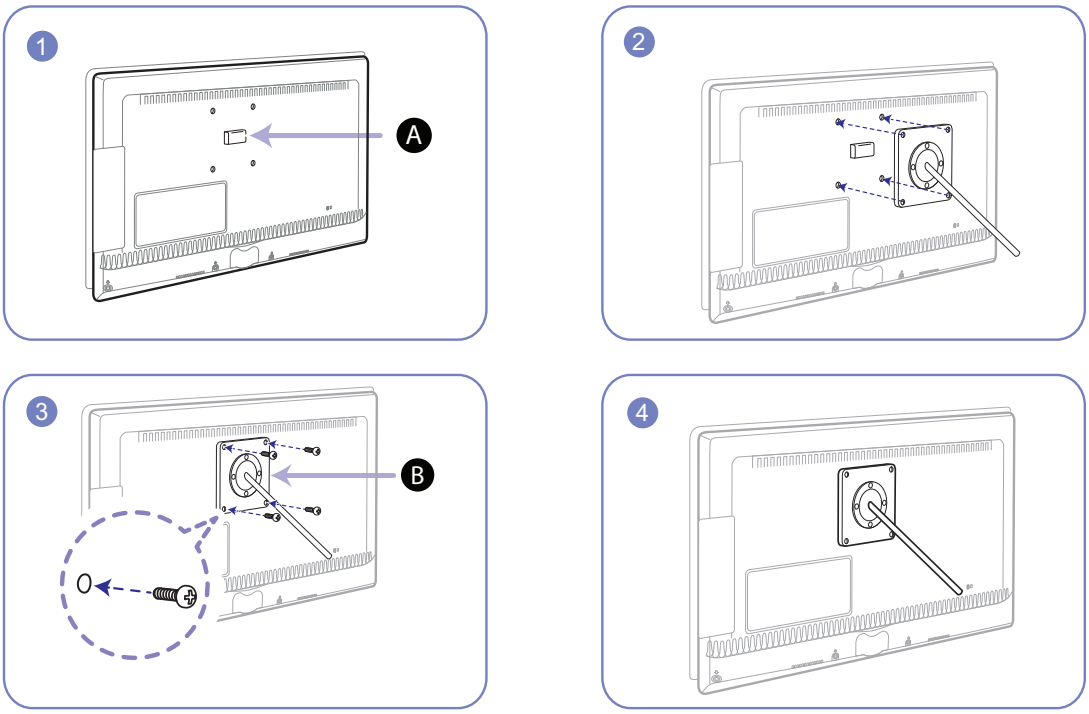
平らな場所に保護用の布またはクッションを置きます。次に、布またはクッションの上に、画面を下にして製品を置きます。



図のように製品本体を手で支えます。

両手を使用して図に示す方向に引っ張って外します。

ウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの取り付け



Ⓐ ここにウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドを取り付けます

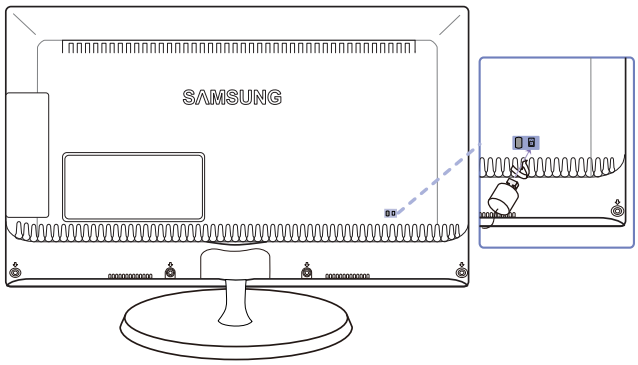
Ⓑ ブラケット（別売り）

溝と溝を合わせ、ネジをしっかりと締めて、製品のブラケットと取り付けるウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの対応する部品を固定します。

- 標準の長さよりも長いネジを使用すると、製品の内部コンポーネントを損傷することがあります。
- VESA 規格に準拠していないウォール マウントで必要なネジの長さは、仕様によって異なります。
- VESA 規格に準拠していないネジを使用しないでください。ウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの取り付け時に過度な力を加えないでください。製品が落下または破損し、傷害の原因になる場合があります。Samsung では、不適切なネジを使用したこと、または、ウォール マウント キットまたはデスクトップ スタンドの取り付け時に過度な力を加えたことが原因で発生した損傷または傷害について、一切責任を負いません。
- Samsung では、指定以外のウォール マウント キットを使用したこと、または、ご自身でウォール マウント キットを取り付けようとしたことが原因で発生した製品の損傷または傷害について、一切責任を負いません。
- 製品を壁掛けにする場合には、壁から 10 cm 以上離して取り付け可能なウォール マウント キットをご購入ください。
- 規格に準拠したウォール マウント キットを使用してください。

1.3.4 盗難防止用ロック

盗難防止用ロックで、公共の場所でも本製品を安心してご使用いただくことができます。ロック装置の形状およびロック方法は、メーカーによって異なります。詳細は、お使いの盗難防止用ロック装置に付属されたユーザーガイドを参照してください。ロック デバイスは別売りです。



部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。
仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

盗難防止用ロック装置のロック方法

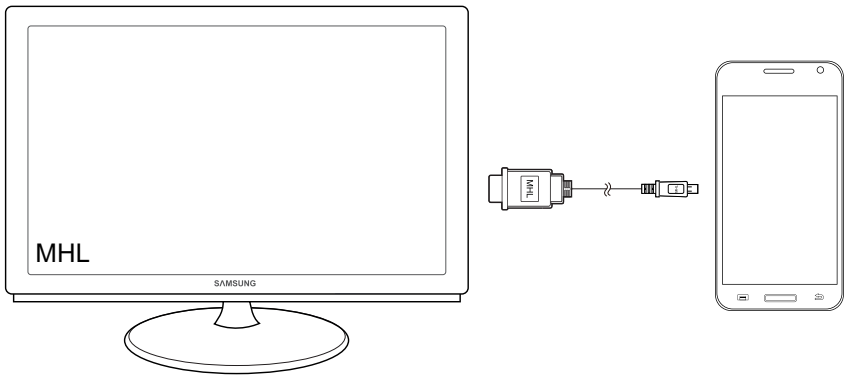
1. 盗難防止用ロック装置のケーブルを、机などの重量物に固定します。
2. ケーブルの一方の端を、他方の端のループに通します。
3. ロック装置を、本製品の背面にある盗難防止用ロック装置用のスロットに挿入します。
4. ロック装置をロックします。

- 盗難防止用ロック装置は、別売です。
- 詳細は、お使いの盗難防止用ロック装置に付属されたユーザーガイドを参照してください。
- 盗難防止用ロック装置は、家電小売店やオンラインでご購入いただけます。

2 "MHL(Mobile High-Definition Link)" の使用

2.1 "MHL" (モバイル ハイデフィニション リンク)

この機能を使用すれば、**MHL** に対応した携帯デバイスが本製品に接続されている場合、携帯デバイス内のビデオや写真を製品にインポートして画面上に表示できます。

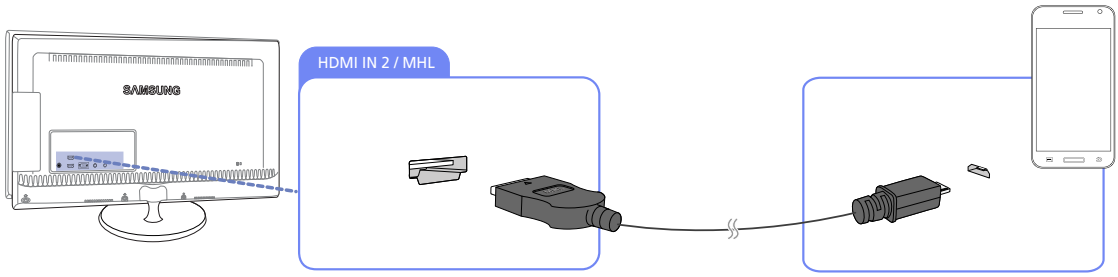


- **MHL** 機能を使用するには、**MHL** 対応の携帯デバイスが必要です。お使いの携帯デバイスが **MHL** に対応しているかどうかは、メーカーの Web サイトでご確認ください。**MHL** 対応のデバイスのリストについては、**MHL** 公式 Web サイト (http://www.mhlconsortium.org)。
- **MHL** 機能を使用するには、最新版のソフトウェアが携帯デバイスにインストールされている必要があります。
- MHL 機能は、携帯デバイスの性能や機能によっては使用できない場合があります。
- 製品の画面は携帯デバイスの画面より大きいため、画質が低下する場合があります。
- 本製品は **MHL** 規格に正規対応しています。MHL 機能の使用中に問題が発生した場合、携帯デバイスのメーカーにお問い合わせください。
- 携帯デバイスからインポートしたコンテンツを本製品で再生する場合、解像度が低いと画質が低下する場合があります。

2 "MHL(Mobile High-Definition Link)" の使用

2.1.1 "MHL" の使用

1 MHL ケーブルを使用して、携帯デバイスの USB ポートと製品の [HDMI IN 2 / MHL] ポートを接続します。



- MHL ケーブルを使用する場合、[HDMI IN 2 / MHL] を使用してください。それ以外のポートは、MHL 機能に対応していません。
- 携帯デバイスは、別途購入する必要があります。

2 DC 電源アダプタを製品本体とコンセントに接続します。

(詳細については、"3.2 電源の接続" を参照してください。)

3 [MHL] ボタンを押して、MHL モードをオンにします。

4 MHL モードがオンになると、以下のメッセージが表示されます。また、MHL 画面が表示されます。

上記の 3 秒 という時間 (MHL 画面が表示されるまでの待機時間) は、携帯デバイスによって異なる場合があります。

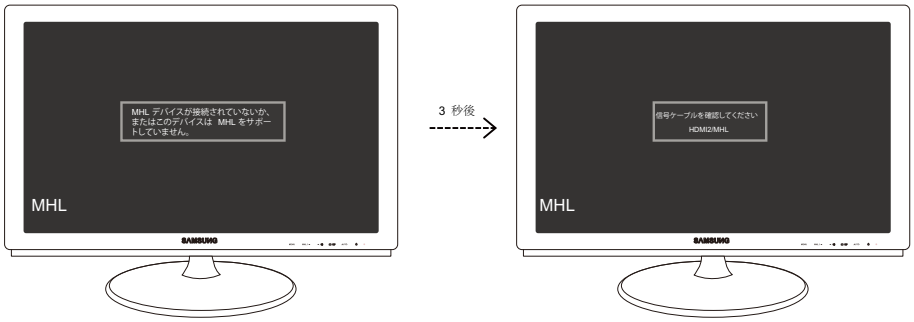
2 "MHL(Mobile High-Definition Link)" の使用

携帯デバイスがスリープ モードの場合

携帯デバイスがスリープ モードの場合、MHL 画面の代わりに、以下のメッセージが表示されます。
MHL 画面を表示するには、スリープ モードをオフにします。

携帯デバイスが接続されていない場合または MHL に対応していない場合

- 携帯デバイスが接続されていない場合または **MHL** 機能に対応していない場合、以下のメッセージが表示されます。
- **MHL** モードがオンになっていない場合、携帯デバイスの接続を確認してください。
- **MHL** モードがオンになっていない場合、携帯デバイスが **MHL** に対応しているか確認してください。
- 携帯デバイスが **MHL** に対応しているにも関わらず、**MHL** モードがオンになっていない場合、携帯デバイスのファームウェアを最新版に更新してください。

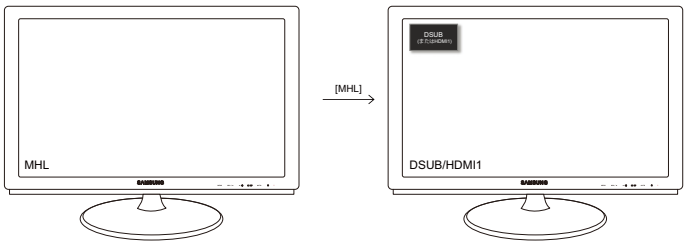


上記の 3 秒 という時間 (MHL 画面が表示されるまでの待機時間) は、携帯デバイスによって異なる場合があります。

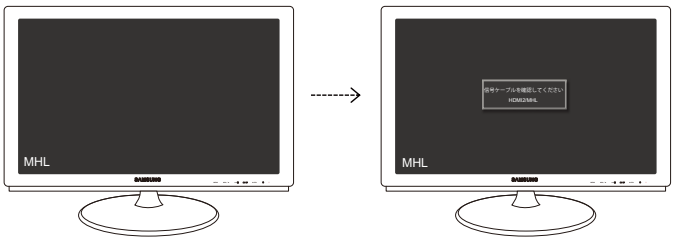
2.1.2 ″MHL″ の無効化

[MHL] ボタンを使用して MHL をオフにする場合

MHL がオンになっている場合、[MHL] ボタンを押します。MHL 機能がオフになります。



[HDMI IN 2 / MHL] 以外のポートにケーブルが接続されている場合のみ、入力ソースが自動的に変更されます。



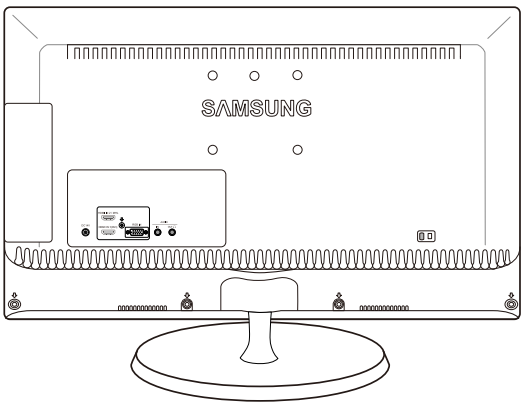
ケーブルが接続されていない場合または携帯デバイスの電源がオフになっている場合

MHL がオンになっていても、MHL ケーブルが接続されていない場合または携帯デバイスの電源がオフになっている場合、MHL 機能はオフになります。

- MHL ケーブルが接続されていない場合、製品の画面に ″**信号ケーブルを確認してください**″ というメッセージが表示され、MHL モードのままになります。
- 上記の 3 秒 という時間 (MHL 画面が表示されるまでの待機時間) は、携帯デバイスによって異なる場合があります。

3 入力信号デバイスの接続と使用

3.1 接続の前に

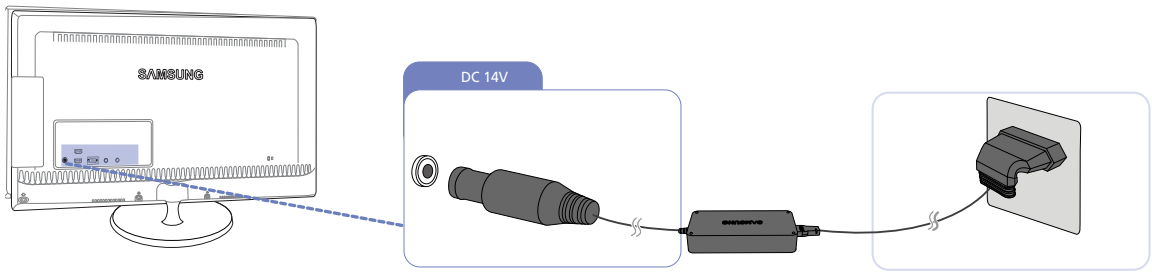


3.1.1 接続前のチェックポイント

- 入力信号デバイスを接続する前に、各デバイスに付属するユーザーマニュアルをお読みください。
  入力信号デバイスのポートの位置および数は、デバイスによって異なる場合があります。
- すべての接続作業が完了するまで、電源ケーブルを接続しないでください。
  接続作業中に電源ケーブルを接続すると、製品を損傷する場合があります。
- 接続する製品の背面にあるポートのタイプを確認します。

3.2 電源の接続

- 製品背面の [DC 14V] ジャックに電源アダプタを接続します。
  電源ケーブルを DC 電源アダプタに接続します。次に、DC 電源アダプタを製品に接続します。
  電源ケーブルをコンセントに接続します。



電源電圧は自動的に切り替わります。

3 入力信号デバイスの接続と使用

3.3 PC の接続と使用

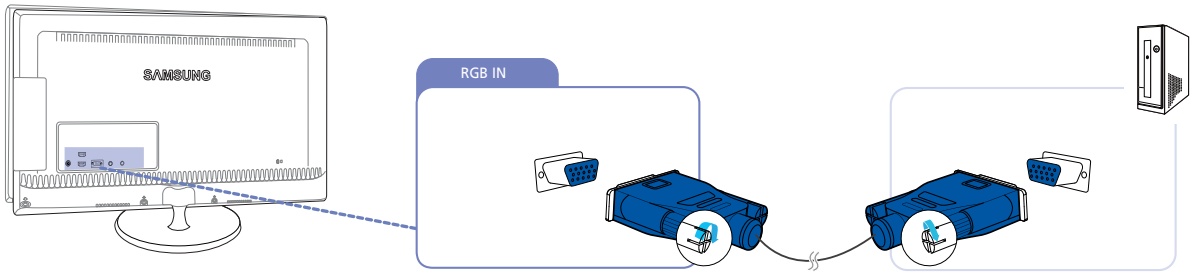
3.3.1 PC との接続

- お使いの PC に適した接続方法を選んでください。

接続用部品は、製品によって異なる場合があります。

D-SUB ケーブル (アナログ タイプ) による接続

電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。

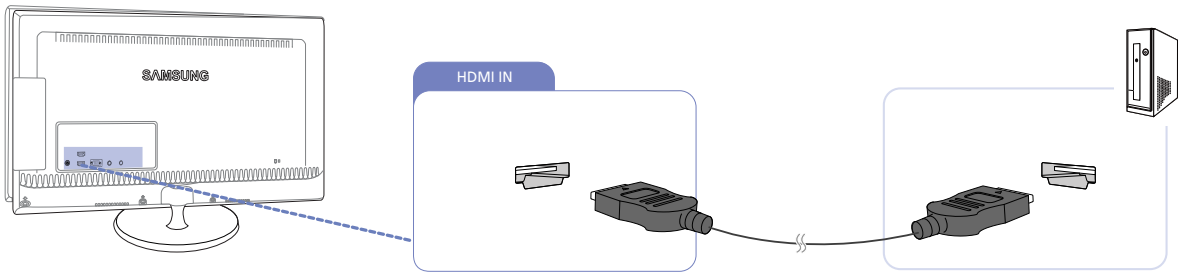


1 製品の背面にある [RGB IN] ポートと PC の RGB ポートを D-SUB ケーブルで接続します。
2 DC 電源アダプタを製品本体とコンセントに接続します。次に、PC の電源スイッチをオンにします。(詳細については、"3.2 電源の接続" を参照してください。)
3 [⏍/⏎]を押して入力ソースを **アナログ** に変更します。

音声を有効にするには、オーディオ ケーブルを接続します。

HDMI ケーブルを使用した接続

電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。

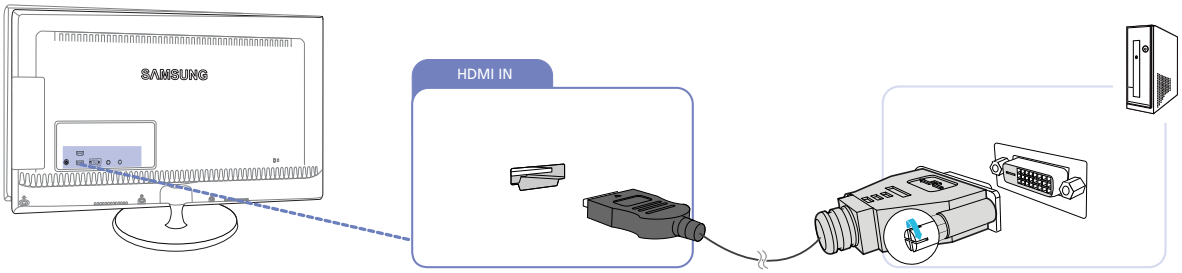


1 製品の背面にある HDMI ポートと PC の HDMI ポートを HDMI ケーブルで接続します。
2 DC 電源アダプタを製品本体とコンセントに接続します。次に、PC の電源スイッチをオンにします。(詳細については、"3.2 電源の接続" を参照してください。)
3 [⏍/⏎] ボタンを押して、入力ソースを **HDMI IN 1(DVI)** または **HDMI IN 2/MHL** に変更します。

3 入力信号デバイスの接続と使用

HDMI-DVI ケーブルを使用した接続

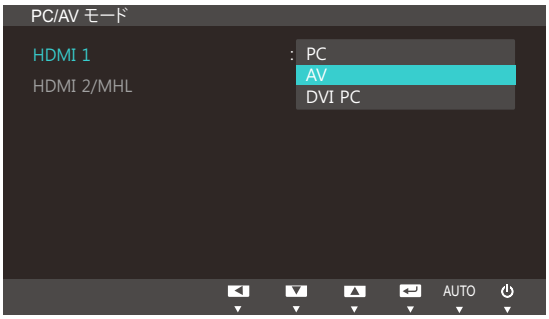
電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。



1 製品の背面にある HDMI ポートと PC の DVI ポートを HDMI-DVI ケーブルで接続します。

2 DC 電源アダプタを製品本体とコンセントに接続します。次に、PC の電源スイッチをオンにします。(詳細については、"3.2 電源の接続" を参照してください。)

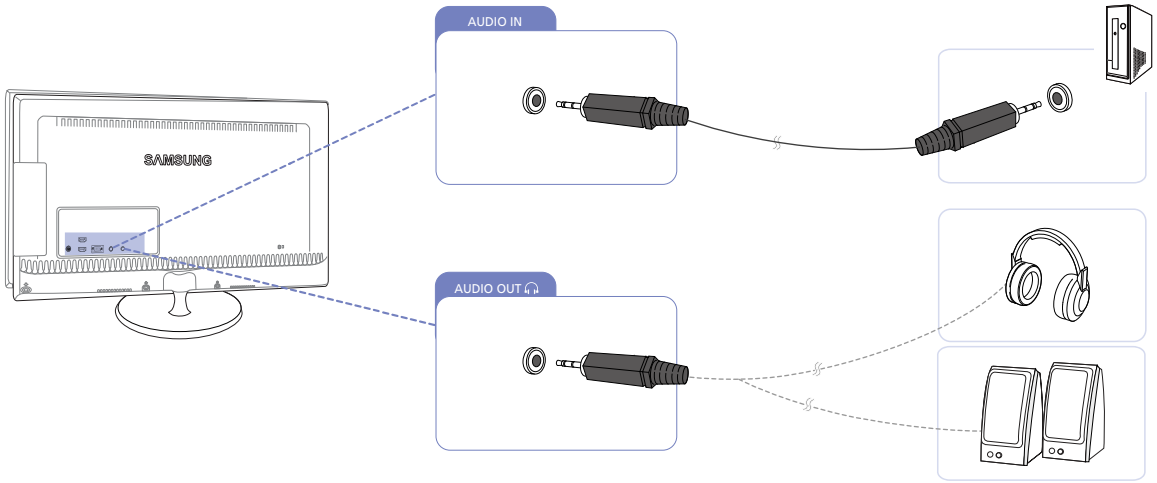
3 [⊏/⊐] ボタンを押して、入力ソースを **HDMI IN 1(DVI)** または **HDMI IN 2/MHL** に変更します。



HDMI-DVI ケーブルを使用して PC に接続したときに音を鳴らすには、オーディオ ケーブルを接続し、**PC/AV モード** を **DVI PC** に設定してください。

3.3.2 ヘッドフォンまたはスピーカーの接続

電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。



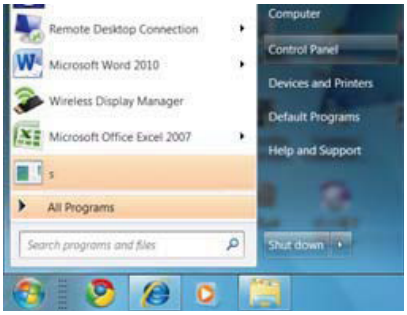
1 ヘッドフォンやスピーカーなどのオーディオ出力デバイスを製品の [🎧] に接続してください。

音声を有効にするには、オーディオ ケーブルを接続します。

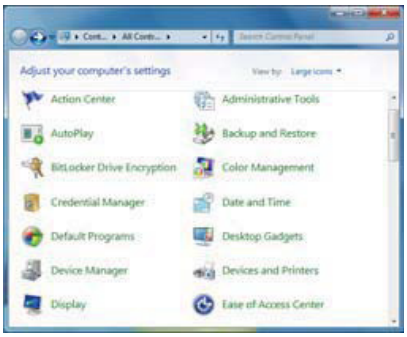
Windows のサウンドの設定の変更

コントロール パネル → オーディオ → スピーカー → スピーカーのセットアップ

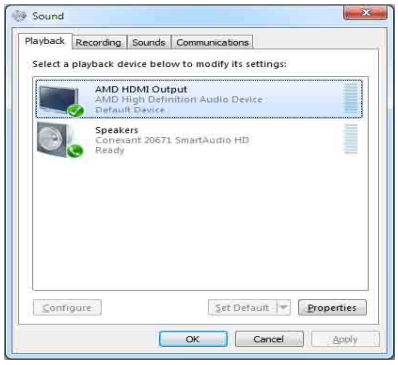
1



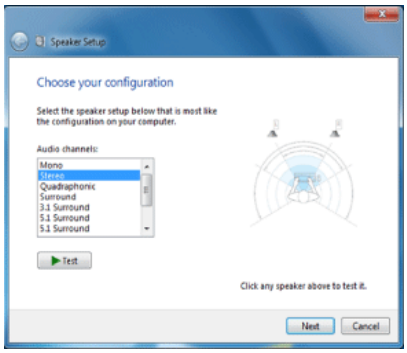
2



3



4



3.3.3 ドライバのインストール

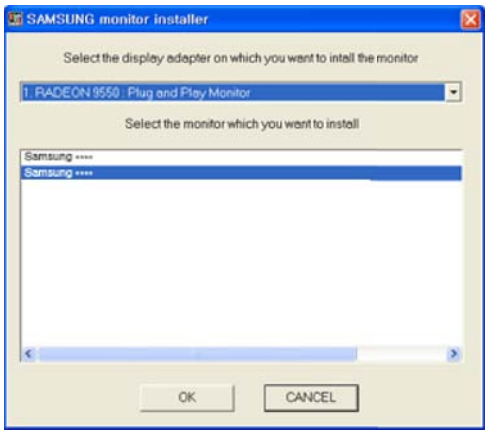
- 適切なドライバをインストールすることで、製品の最適な解像度および周波数を設定することができます。
- インストール用のドライバは、製品に付属している CD に含まれています。
- 付属のファイルに問題がある場合は、Samsung のホームページ (http://www.samsung.com) からファイルをダウンロードしてください。

1 製品に付属するユーザーマニュアル CD を、CD-ROM ドライブに挿入します。

2 "Windows Driver"をクリックします。

3 画面上に表示される手順に従って、インストールを行います。

4 モデルの一覧からご使用のモデルを選択します。



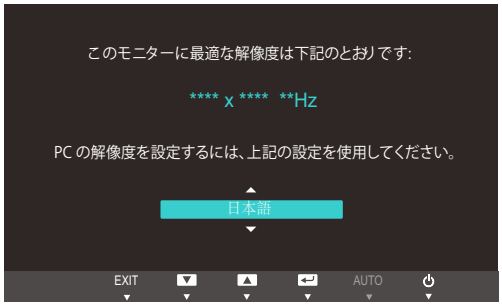
5 [画面のプロパティ] に移動して、適切な解像度とリフレッシュ レートになっていることを確認します。

詳細は、Windows OS のマニュアルを参照してください。

3.3.4 最適な解像度の設定

購入後に製品の電源を初めてオンにすると、最適な解像度設定についての通知メッセージが表示されます。

本製品側で言語を選択して、PC 側で解像度を最適な設定に変更します。



1 [▲/▼]を押して該当する言語に移動し、[⮌/⮎]を押します。

2 通知メッセージを非表示にするには、[MENU]を押します。

- 最適な解像度が選択されていない場合には、電源を一度オフにしてから再度オンにした場合でも、このメッセージが一定期間、最大 3 回表示されます。
- 最適な解像度は、PC の**コントロール パネル**で選択することもできます。

3.3.5 PC を使用した解像度の変更

- PC のコントロール パネルで、解像度とリフレッシュ レートを調整して、最適な画質にします。
- 最適な解像度を選ばないと、TFT-LCD の画質が低下する場合があります。

Windows XP での解像度の変更

コントロール パネル → **画面** → **設定**に移動して、解像度を変更します。

1

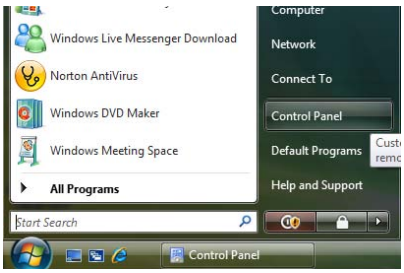
2

3

Windows Vista での解像度の変更

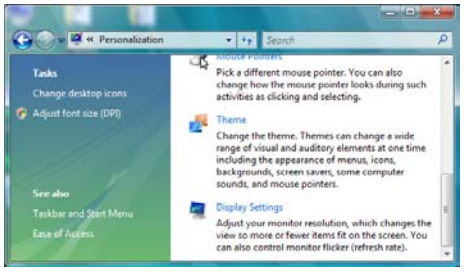
コントロール パネル → **個人設定** → **画面の設定** に移動して、解像度を変更します。

1



2

3



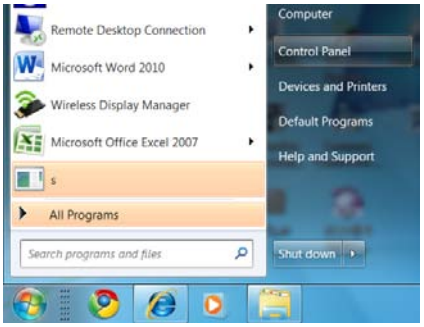
4

3 入力信号デバイスの接続と使用

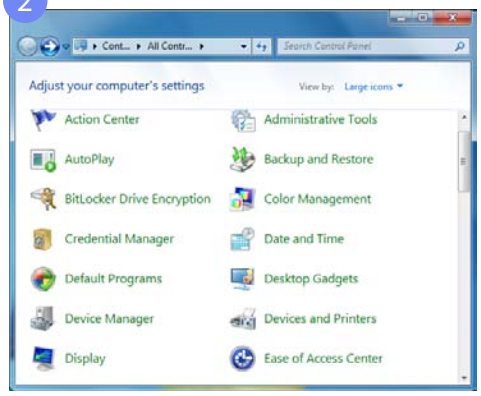
Windows 7 での解像度の変更

コントロール パネル → **画面** → **画面の解像度** に移動して、解像度を変更します。

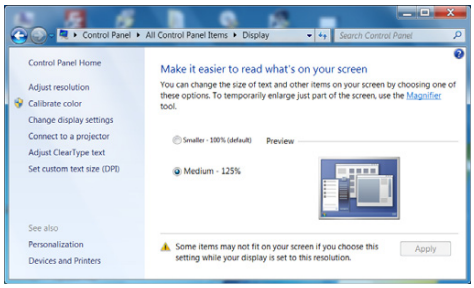
1



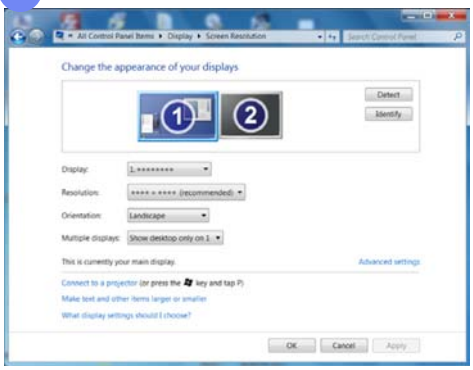
2



3



4

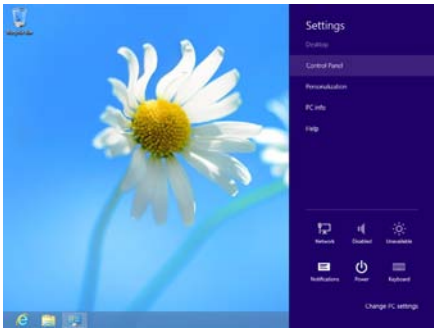


Windows 8 での解像度の変更

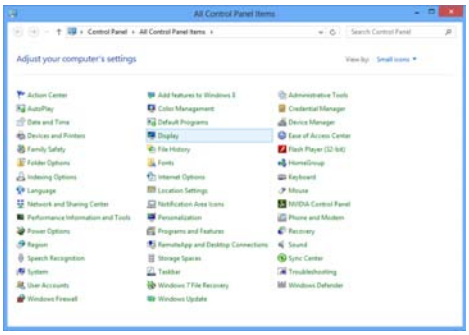
設定 → **コントロール パネル** → **画面** → **画面の解像度** に移動して、解像度を変更します。

1

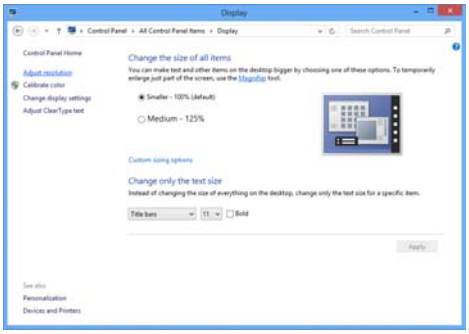
2



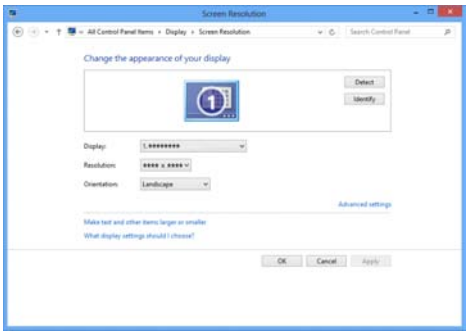
3



4



5



4 画面の設定

明るさや色温度などの画面設定を行います。

4.1 明るさ

画像の明るさを調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、画像が明るくなります。

- このメニューは、SAMSUNG MAGICBright が **ダイナミックコントラスト** モードに設定されている場合には使用できません。
- **エコ セービング** が **オン** に設定されているときには使用できません。

4.1.1 明るさ の設定

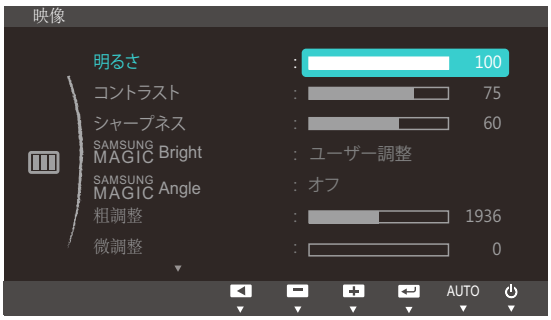
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**明るさ**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼] ボタンを使用して**明るさ**を調整します。

4.2 コントラスト

画像と背景のコントラストを調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、コントラストが高くなり、オブジェクトがよりはっきりとします。

- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が **シネマ** モードまたは **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。

4.2.1 コントラストの設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**コントラスト**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して**コントラスト**を調整します。

4 画面の設定

4.3 シャープネス

画像の輪郭をより鮮明に、またはソフトに調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、画像の輪郭がより鮮明になります。

- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が **シネマ** モードまたは **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。

4.3.1 シャープネスの設定

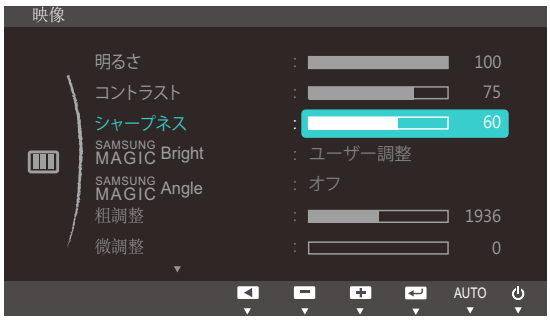
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**シャープネス**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]ボタンを使用して**シャープネス**を調整します。

4.4 SAMSUNG MAGIC Bright

このメニューでは、製品を使用する環境に合わせて画質を最適化することができます。

- **エコ セービング** が **オン** に設定されているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC**Angle** が有効になっているときには使用できません。

明るさは好みに応じて調節できます。

4.4.1 SAMSUNG MAGIC Bright の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGIC**Bright** に移動し、[⏎]を押します。
以下の画面が表示されます。

- **ユーザー調整**:必要に応じてコントラストと明るさをカスタマイズします。
- **標準**:文書の編集やインターネットの使用に適した画質を取得します。
- **ゲーム**:グラフィック効果や動的動作を多く使用したゲームに適した画質を取得します。
- **シネマ**:ビデオや DVD コンテンツに適した、TV と同じ明るさとシャープネスを取得します。
- **ダイナミックコントラスト**:コントラストを自動調整し、バランスの取れた明るさを取得します。

外部入力が HDMI 経由で接続され、**PC/AV モード** が **AV** に設定されている場合には、, SAMSUNG MAGIC**Bright** は工場出荷時にプリセットされた 4 つの自動画像設定 (**ダイナミック**、**標準**、**映画** および **ユーザー調整**)になります。**ダイナミック**、**標準**、**映画**、または**ユーザー調整**を有効にモニターの調整できます。**ユーザー調整**を選択すると、カスタマイズした画像設定を自動的に呼び出すことができます。

- **ダイナミック**:**標準**モードよりもシャープな画像を表示する場合には、このモードを選択します。
- **標準**:周囲が明るい場合にはこのモードを選択します。これもシャープな画像を表示します。
- **映画**:周囲が暗い場合にはこのモードを選択します。消費電力を抑えて目の疲れを軽減します。
- **ユーザー調整**:画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

4.5 SAMSUNG MAGIC Angle

SAMSUNG MAGICAngle を使用すると、好みの視角に応じて画質が最適となるよう設定できます。

- このメニューは、SAMSUNG MAGICBright が **シネマ** モードまたは **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGICColor が有効になっているときには使用できません。

角度は好みに応じて調節できます。

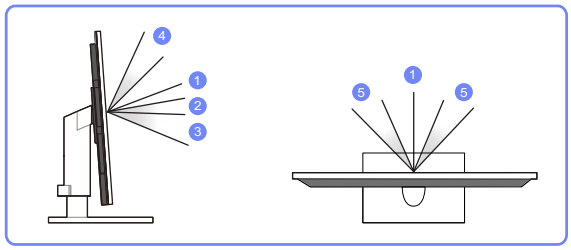
4.5.1 SAMSUNG MAGIC Angle の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGICAngle に移動し、[⏎]を押します。
以下の画面が表示されます。



- **オフ** ①:真正面から見るときに選択します。
- **ボトム モード 1** ②:少し下から見上げるときに選択します。
- **ボトム モード 2** ③:ボトム モード 1 よりも下から見上げるときに選択します。
- **トップ モード** ④:上から見下ろすときに選択します。
- **サイド モード** ⑤:左右から見るときに選択します。
- **多人数で視聴**:複数名が同時に①、④、⑤の位置から見るときに選択します。
- **ユーザー調整**:**ユーザー調整**を選択した場合は、デフォルトでは**ボトム モード 1**が適用されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

4.6 粗調整

画面の周波数を調整します。

アナログ モードでのみ使用できます。

4.6.1 粗調整

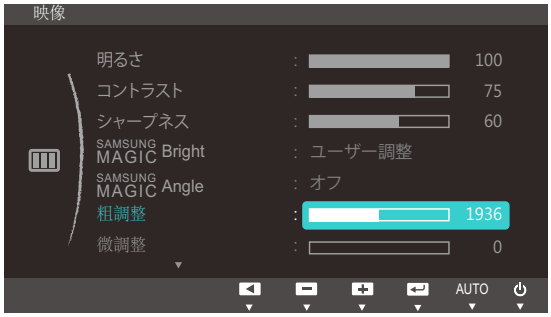
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**粗調整**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]ボタンを使用して**粗調整**を行います。

4 画面の設定

4.7 微調整

画面を微調整して、映像をより鮮明にします。

アナログ モードでのみ使用できます。

4.7.1 微調整

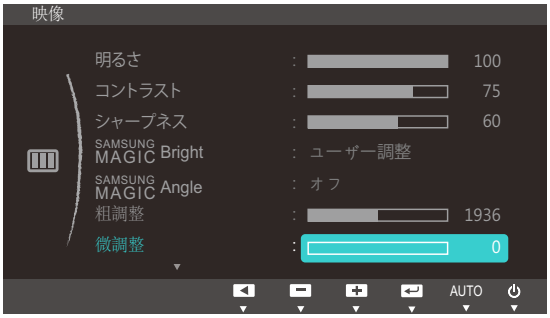
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**微調整**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]ボタンを使用して**微調整**を行います。

4 画面の設定

4.8 応答時間

パネルの応答速度を加速させて、動画をより鮮明で自然に表示します。

- 映画を見る場合以外は、**応答時間**を**標準**または**高速**に設定するのが最も効果的です。
- 使用できるモニターの機能はモデルによって異なることがあります。実際の製品を確認してください。

4.8.1 応答時間の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**応答時間**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⮌/⮎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

4.9 ＨＤＭＩ　黒レベル

DVD プレイヤーまたはセットトップ ボックスが HDMI 経由で製品に接続されている場合、接続されているソース デバイスによっては、画質が劣化することがあります (コントラスト/カラー、黒レベルの劣化など)。そのような場合には、**ＨＤＭＩ　黒レベル** を使用して画質を調整することができます。この場合、**ＨＤＭＩ　黒レベル** を使用して劣化した画質を修正してください。

4.9.1 ＨＤＭＩ　黒レベル の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**映像**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**ＨＤＭＩ　黒レベル**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

- **標準**:コントラスト比の劣化がない場合にこのモードを選択します。
- **低**:コントラスト比が劣化する場合に黒レベルを下げ、白レベルを上げるには、このモードを選択します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

ＨＤＭＩ　黒レベルは、ソース機器によっては対応していない場合があります。

5 色合いの設定

画面の色合いを調整します。このメニューは、SAMSUNG MAGICBright が **シネマ** モードまたは **ダイナミックコントラスト** モードに設定されている場合には使用できません。

5.1 SAMSUNG MAGIC Color

SAMSUNG MAGICColor は、Samsung が独自に開発した新しい映像画質向上テクノロジーで、画質を低下させることなく色鮮やかな自然色を実現します。

このメニューは、SAMSUNG MAGICAngle が有効になっているときには使用できません。

5.1.1 SAMSUNG MAGIC Color の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGICColor に移動し、[⏎]を押します。
以下の画面が表示されます。

- **オフ**:SAMSUNG MAGICColor を無効にします。
- **デモ**:通常の画面モードと SAMSUNG MAGICColor モードを比較できます。
- **フルモード**:肌の色を含む、映像全体の画質をより鮮明にします。
- **インテリジェント**:肌の色以外の、映像全体の彩度を向上させます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

5 色合いの設定

5.2 赤

画像の赤色の値を調整します。(範囲: 0~100)

値が大きいほど、色強度は強くなります。

このメニューは、SAMSUNG MAGICColor が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。

5.2.1 赤の設定

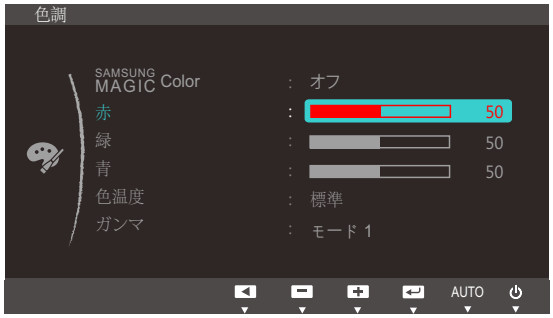
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**赤** に移動し、[⮌/⮎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]ボタンを使用して**赤** を調整します。

5 色合いの設定

5.3 緑

画像の緑色の値を調整します。(範囲: 0~100)

値が大きいほど、色強度は強くなります。

このメニューは、SAMSUNG MAGICColor が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。

5.3.1 緑の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**緑** に移動し、[⮌/⮎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して**緑** を調整します。

5 色合いの設定

5.4 青

画像の青色の値を調整します。(範囲: 0~100)

値が大きいほど、色強度は強くなります。

このメニューは、SAMSUNG MAGICColor が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。

5.4.1 青の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**青** に移動し、[⮌/⮎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して**青** を調整します。

5 色合いの設定

5.5 色温度

画像の色温度を調整します。

- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が **フル** モードまたは **インテリジェント** モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。

5.5.1 色温度の設定

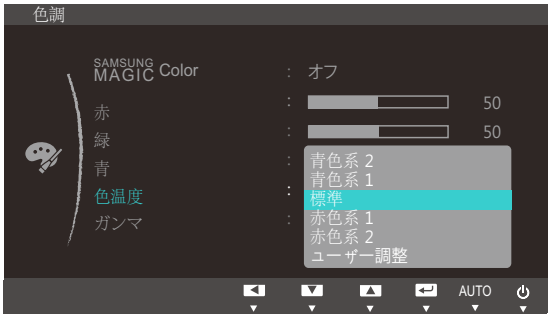
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**色温度**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



- **青色系 2**:色温度を**青色系 1**よりも寒色に設定します。
- **青色系 1**:色温度を**標準**モードよりも寒色に設定します。
- **標準**:標準の色温度を表示します。
- **赤色系 1**:色温度を**標準**モードよりも暖色に設定します。
- **赤色系 2**:色温度を**赤色系 1**よりも暖色に設定します。
- **ユーザー調整**:色温度をカスタマイズします。

外部入力が HDMI に接続され、**PC/AV モード** が **AV** に設定されている場合は、**色温度** で 4 種類の色温度設定（**青色系**、**標準**、**赤色系** および **ユーザー調整**）を選択することができます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

5 色合いの設定

5.6 ガンマ

映像の中間域の明るさ（ガンマ）を調整します。

このメニューは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。

5.6.1 ガンマの設定

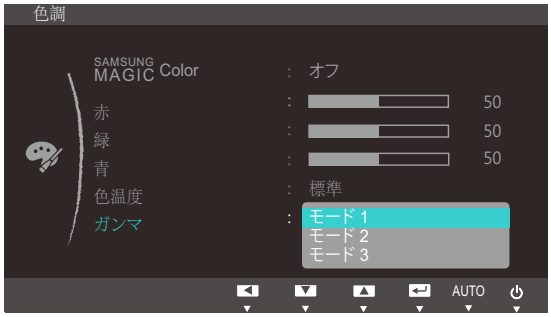
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**色調**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**ガンマ**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

6 画面のサイズとポジションの変更

6.1 H-ポジション と V-ポジション

H-ポジション:画面を左右に動かします。

V-ポジション:画面を上下に動かします。

- **画像サイズ** が **画面に合わせる** に設定されている時にのみ使用することができます。
- **アナログ** モードでのみ使用できます。

6.1.1 H-ポジション と V-ポジションの設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**サイズとポジション**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **H-ポジション** または **V-ポジション** に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して **H-ポジション** または **V-ポジション** を設定します。

6 画面のサイズとポジションの変更

6.2 画像サイズ

映像サイズを変更します。

6.2.1 画像サイズ の変更

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

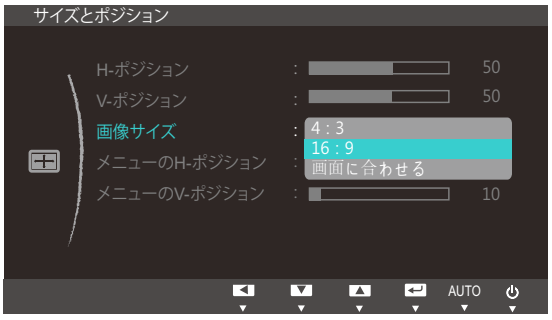
次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**サイズとポジション**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**画像サイズ**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

- **自動**:入力ソースの縦横比で画像を表示します。
- **ワイド**:入力ソースの縦横比と無関係に画像を全画面表示します。



- **4:3**: 画像を 4:3 の縦横比で表示します。ビデオや標準放送に適しています。
- **16:9**: 16:9 ワイドモードに画像を設定します。
- **画面に合わせる**:画像を切断することなく本来の縦横比で表示します。

画面サイズは、以下の条件を満たす場合に限り変更可能です。

- デジタル出力デバイスが HDMI ケーブルで接続されている。
- 入力信号が 480p、576p、720p、または 1080p である。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

6.3 メニューのH-ポジションとメニューのV-ポジション

メニューのH-ポジション:メニューの位置を左右に動かします。

メニューのV-ポジション:メニューの位置を上下に動かします。

6.3.1 メニューのH-ポジションとメニューのV-ポジション の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**サイズとポジション**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **メニューのH-ポジション** または **メニューのV-ポジション** に移動し、[⏎] を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して **メニューのH-ポジション** または **メニューのV-ポジション** を設定します。

7 セットアップとリセット

7.1 リセット

製品に対するすべての設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

7.1.1 設定の初期化（リセット）

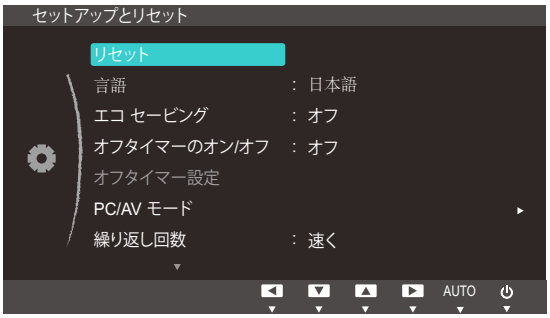
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**リセット**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.2 言語

メニューの言語を設定します。

- 言語設定への変更は、画面のメニュー表示のみに対して適用されます。
- ご使用の PC のその他の機能には適用されません。

7.2.1 言語 の変更

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**言語**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当する言語に移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.3 エコ セービング

エコ セービング 機能によって、モニター パネルで使用される電力を制御することにより、消費電力が削減されます。

このメニューは、SAMSUNG MAGICBright が **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。

7.3.1 エコ セービングの設定

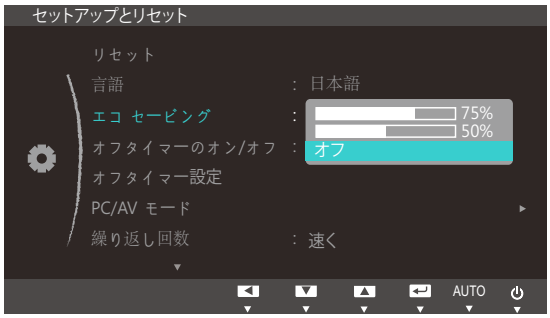
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**エコ セービング**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



- **75%**: モニターの消費電力をデフォルト レベルの 75% に変更します。
- **50%**: モニターの消費電力をデフォルト レベルの 50% に変更します。
- **オフ**:**エコ セービング** 機能を無効にします。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.4 オフタイマーのオン/オフ

製品が自動的にオフになるよう設定することができます。

7.4.1 オフタイマーのオン/オフの設定

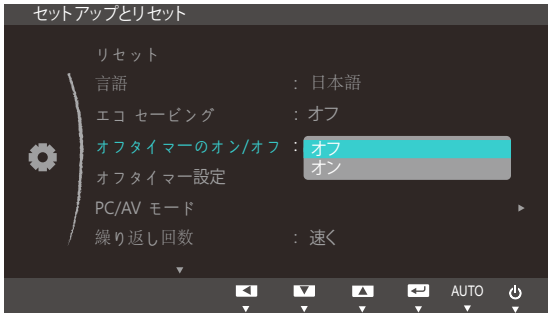
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**オフタイマーのオン/オフ**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



- **オフ**:電源を自動的にオフにしない場合はオフ タイマーをオフにします。
- **オン**:電源を自動的にオフにする場合はオフ タイマーをオンにします。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.5 オフタイマー設定

オフ タイマーは、1～23 時間の範囲内で設定できます。指定された時間に達すると自動的に電源がオフになります。

このメニューは、**オフタイマーのオン/オフ** が **オン** に設定されている場合にのみ使用できます。

7.5.1 オフタイマー設定の設定

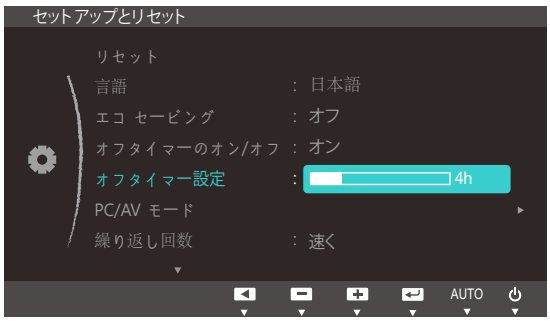
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**オフタイマー設定**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]を押して**オフタイマー設定**を行います。

7.6 PC/AV モード

PC/AV モード を AV に設定します。映像サイズが拡大されます。このオプションは映画を視聴する場合に便利です。

PC/AV モードは、HDMI モードに設定されているときにのみ使用できます。

7.6.1 PC/AV モードの設定

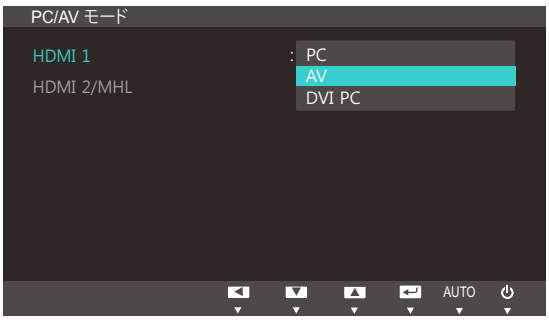
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押してセットアップとリセットに移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して PC/AV モードに移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



- PC に接続したときには「PC」に設定します。
- AV 機器に接続したときには「AV」に設定します。
- HDMI-DVI ケーブルを使用して PC に接続したときに音を鳴らすには、オーディオ ケーブルを接続し、PC/AV モード を DVI PC に設定してください。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.7 繰り返し回数

ボタンが押されたときの応答速度を制御します。

7.7.1 繰り返し回数の設定

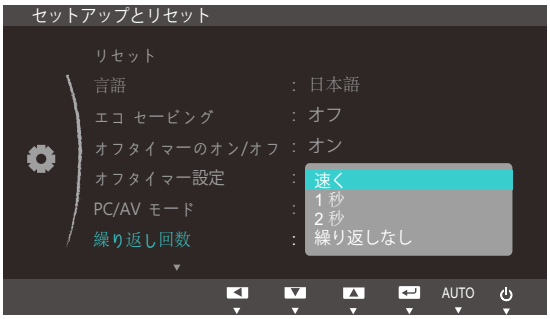
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**繰り返し回数**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



- **速く**、**1 秒**または **2 秒**を選択できます。**繰り返しなし**を選択した場合には、コマンドはボタンが押されたときに 1 回のみ反応します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.8 自動ソース検出

自動ソース検出を有効化します。

7.8.1 自動ソース検出の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**自動ソース検出**に移動し、[⮌/⮎]を押します。

以下の画面が表示されます。

- **自動**:入力ソースが自動認識されます。
- **手動**:入力ソースを手動で選択します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⮌/⮎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.9 表示時間

オンスクリーン ディスプレイ（OSD）メニューを一定期間使用しなかった場合に自動的に消えるよう設定します。

表示時間では、OSD メニューが消えるまでの時間を指定できます。

7.9.1 表示時間の設定

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**表示時間**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.10 メニューの透明度

メニュー ウィンドウの透明度を設定します:

7.10.1 メニューの透明度の変更

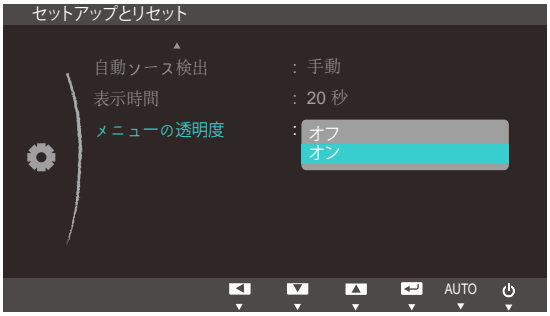
1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**セットアップとリセット**に移動し、[⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**メニューの透明度**に移動し、[⏎]を押します。

以下の画面が表示されます。



4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

8 インフォメーションメニューおよびその他

8.1 インフォメーション

現在の入力ソース、周波数および解像度を表示します。

8.1.1 インフォメーションの表示

1 製品フロント部の任意のボタンを押してキー ガイドを表示します。

次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して**インフォメーション**に移動します。現在の入力ソース、周波数および解像度が表示されます。

表示されるメニューは製品のモデルによって異なる場合があります。

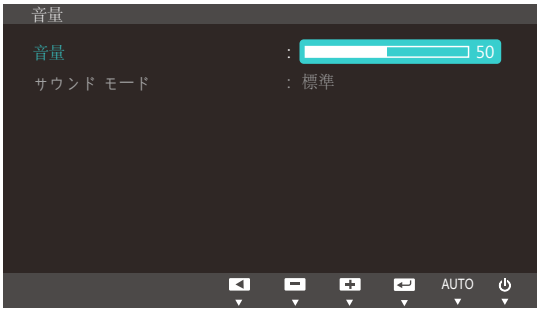
8.2 初期画面での 音量 の設定

8.2.1 音量

キー ガイドの表示中に、[🔊] ボタンを押して**音量**を調整します。

1 キー ガイドを表示するには、(メニュー画面が表示されていない状態で) 製品フロント部の任意のボタンを押します。次に、[🔊] を押します。

2 [▲/▼]を押して**音量**に移動し、[⏎]を押します。
以下の画面が表示されます。



3 [▲/▼]ボタンを使用して**音量**を調整します。

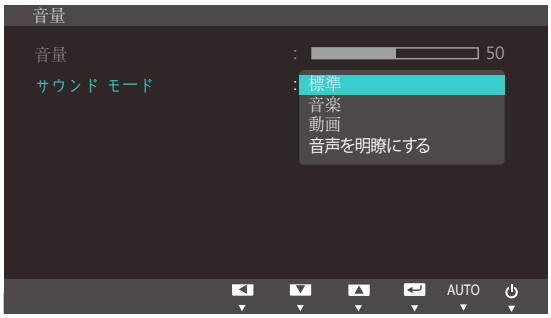
8.2.2 サウンド モード

製品が使用される環境に適切な音声モード（**モード**）を選択します。

この項目は、ヘッドフォンの接続時には使用できません。

1 キー ガイドを表示するには、（メニュー画面が表示されていない状態で）製品フロント部の任意のボタンを押します。次に、[ ] を押します。

2 [▲/▼]を押して**サウンド モード**に移動し、[/]を押します。
以下の画面が表示されます。



- **標準**:どのコンテンツ タイプにも適切な音声が提供されます。
- **音楽**:オリジナルの体験に近い音声が提供されます。
- **映画**:豪華な音声体験が提供されます。
- **音声を明瞭にする**:声をはっきりと聴くことができます。

3 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[/]を押します。

4 選択されたオプションが適用されます。

9 ソフトウェアのインストール

9.1 Magic Tune

9.1.1 MagicTune とは?

″MagicTune″ は、モニターの機能についての説明とかんたんなガイドラインによって、モニターの調整をサポートするソフトウェア プログラムです。

製品のボタンを使用せずにマウスとキーボードで製品の調整を行うことができます。

9.1.2 ソフトウェアのインストール

1 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

2 ″MagicTune″ セットアップ プログラムを選択しまｓう。

ソフトウェア インストールのポップアップ画面がメイン画面に表示されない場合には、CD-ROM で ″MagicTune″ セットアップ ファイルを探してダブルクリックします。

3 インストールの言語を選択して、[**次へ**]をクリックします。

4 画面に表示される指示に従って以降のインストール手順を完了させます。

- このソフトウェアは、インストール後にコンピュータを再起動しないと正常に動作しない場合があります。
- コンピュータ システムと製品の仕様によっては、″MagicTune″ アイコンが表示されない場合があります。
- ショートカット アイコンが表示されない場合には、″F5″ キーを押します。

インストールに関する制限と問題 (MagicTune™)

″MagicTune™″ のインストールは、グラフィック カード、マザーボードおよびネットワーク環境による影響を受けることがあります。

システム要件

OS

- Windows XP, Windows Vista, Windows 7, Windows 8

9.1.3 ソフトウェアの削除

″MagicTune™″ は、Windows の [**プログラムの追加と削除**] からのみ削除することができます。

9 ソフトウェアのインストール

"MagicTune™" を削除するには、以下の手順に従います。

1 [**スタート**] をクリックして [**設定**] を選択し、メニューから [**コントロール パネル**] を選択します。

Windows XP では、[**スタート**] をクリックしてメニューから [**コントロール パネル**] を選択します。

2 コントロールパネルの [**プログラムの追加と削除**] アイコンをダブルクリックします。

3 [**追加/削除**] ウィンドウで "MagicTune™" を選択してハイライトさせます。

4 [**プログラムの変更/削除**] をクリックしてソフトウェアを削除します。

5 [**はい**] をクリックすると、"MagicTune™" の削除が開始されます。

6 ソフトウェアが完全に削除されたことを示すメッセージ ボックスが表示されるまで待ちます。

テクニカル サポート、FAQ (よくある質問) または "MagicTune™" のソフトウェア アップグレードについては、弊社 Web サイト (http://www.samsung.com/us/consumer/learningresources/monitor/magetune/pop_intro.html) を参照してください。

9 ソフトウェアのインストール

9.2 MultiScreen

"MultiScreen" は、複数の画面に区切ってモニターを複数のユーザーが使用できるようにします。

9.2.1 ソフトウェアのインストール

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. "MultiScreen" セットアップ プログラムを選択しまｓう。

   ソフトウェア インストールのポップアップ画面がメイン画面に表示されない場合には、CD-ROM で "MultiScreen" セットアップ ファイルを探してダブルクリックします。

3. インストール ウィザードが表示されたら、[**Next （次へ）**]をクリックします。
4. 画面上に表示される手順に従って、インストールを行います。

   - このソフトウェアは、インストール後にコンピュータを再起動しないと正常に動作しない場合があります。
   - コンピュータ システムと製品の仕様によっては、"MultiScreen" アイコンが表示されない場合があります。
   - ショートカット アイコンが表示されない場合には、"F5" キーを押します。

インストールに関する制限と問題 (MultiScreen)

"MultiScreen" のインストールは、グラフィック カード、マザーボードおよびネットワーク環境による影響を受けることがあります。

オペレーティング システム

"OS"

- "Windows 2000"
- "Windows XP Home Edition"
- "Windows XP Professional"
- "Windows Vista 32bit"
- "Windows 7 32bit"
- "Windows 8 32bit"

"MultiScreen" では、"Windows 2000" 以降のオペレーティング システムが推奨されます。

"ハードウェア"

- 最低 32MB のメモリ
- 最低 60MB のハードディスク空き容量

9.2.2 ソフトウェアの削除

[**Start (スタート)**] をクリックし、[**Settings (設定)**]/[**Control Panel (コントロール パネル)**] を選択して [**Add or Remove Programs (プログラムの追加と削除)**] をダブルクリックします。

プログラム リストから "MultiScreen" を選択し、[**Add/Delete** (変更と削除)] ボタンをクリックします。

10 トラブルシューティング ガイド

10.1 Samsung カスタマー サービス センターにお問い合わせいただく前に

10.1.1 製品のテスト

サムスンお客様相談ダイヤルにご連絡いただく前に、以下の手順で製品のテストを行ってください。問題が解決しない場合には、サムスンお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

製品のテスト機能を使用して、製品が正常に動作しているかどうかを確認します。

製品と PC が正しく接続されているのに画面に何も表示されず、電源インジケーターが点滅する場合には、自己診断テストを実行します。

1. PC と製品の両方の電源をオフにします。
2. 製品からケーブルを外します。
3. 製品の電源をオンにします。
4. **信号ケーブルを確認してください**というメッセージが表示された場合には、製品は正常に動作しています。

   画面に何も映らないままのときには、PC システム、ビデオ コントローラおよびケーブルを確認します。

10.1.2 解像度と周波数の確認

サポートされている解像度を超えている場合 (“11.3 標準信号モード表”参照) には、
最適なモードではありませんというメッセージが少しの間表示されます

10.1.3 以下について確認します。

インストールの問題 (PC モード)	
画面がオンとオフを繰り返す。	製品と PC 間のケーブルが正しく接続されていること、およびコネクタがしっかりと固定されていることを確認します。 (“3.3 PC の接続と使用”参照)。

画面の問題	
電源 LED が消灯している。画面がオンにならない。	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 (″3.3 PC の接続と使用″参照)。
信号ケーブルを確認してください というメッセージが表示される。	製品にケーブルが正しく接続されていることを確認します。 (″3.3 PC の接続と使用″参照)。
	電源がオンになっている製品に装置が接続されていることを確認します。
最適なモードではありません と表示される。	このメッセージは、グラフィック カードからの信号が製品の最大解像度または最大周波数を超えている場合に表示されます。
	標準信号モード表 (88 ページ) を参照し、製品性能に適した最大解像度および最大周波数に変更します。
画面の画像がゆがんで見える。	製品に接続しているケーブルを確認します (″3.3 PC の接続と使用″参照)。
画面がはっきりしない。画面がぼやけてみえる。	**粗調整** (50 ページ) および **微調整** (51 ページ) を行います。
	アクセサリ (ビデオの拡張ケーブルなど) を取り外して再度試してみます。
	解像度と周波数を推奨のレベルに設定します。 (″11.1 一般″参照)。
画面が安定せず震えて見える。 **画面の画像の左側に影やゴーストがある。**	PC 用の解像度と周波数が製品の対応する解像度と周波数の範囲に設定されていることを確認します。次に、このマニュアルおよび製品の **インフォメーション** メニューに掲載されている標準信号モード表 (88 ページ) を参照して、設定を変更します。
画面が明るすぎる。画面が暗すぎる。	**明るさ** (43 ページ) と **コントラスト** (44 ページ) を調整します。
画面の色が正しくない。	**色調** 設定を変更します。 (″ 色合いの設定″参照)。
画面の色に影があり、ゆがんで見える。	**色調** 設定を変更します。 (″ 色合いの設定″参照)。
白が正しく白色に見えない。	**色調** 設定を変更します。 (″ 色合いの設定″参照)。

画面の問題	
画面に画像が表示されず、LED が 0.5～1 秒間隔で点滅する。	製品が省電力モードになっています。
	キーボードのキーを押すかマウスを動かすと、前の画面に戻ります。

音声の問題	
音声が出ない	オーディオ ケーブルの接続を確認するか、音量を調整します。
	音量をチェックします。
音量が小さすぎる。	音量を調整します。
	最大レベルにしても音量が小さい場合には、PC のサウンド カードまたはソフトウェア プログラムの音量を調整します。

入力信号装置お n 問題	
PC の起動時にビープ音が鳴る。	PC の起動時にビープ音が鳴る場合は、PC の点検修理を行ってください。

10.2 Q & A

質問	回答
周波数の変更方法は?	グラフィック カードで周波数を設定します。 • Windows XP:**コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **設定** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。 • Windows ME/2000:**コントロール パネル** → **画面** → **設定** → **詳細** → **モニタ** に移動し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を変更します。 • Windows Vista:**コントロール パネル** → **デスクトップのカスタマイズ** → **個人設定** → **画面の設定** → **詳細設定** → **モニタ** に移動し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を変更します。 • Windows 7 :**コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **画面の解像度** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。 • Windows 8 :**設定** → **コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **画面の解像度** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。

質問	回答
解像度の変更方法は?	• Windows XP:**コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **設定** で解像度を調整します。 • Windows ME/2000:**コントロール パネル** → **画面** → **設定** で解像度を調整します。 • Windows Vista:**コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **画面の設定** で解像度を調整します。 • Windows 7 :**コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **画面** → **解像度の調整** で解像度を調整します。 • Windows 8 :**設定** → **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **画面** → **解像度の調整** で解像度を調整します。
省電力モードの設定方法は?	• Windows XP:**コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows ME/2000:**コントロール パネル** → **画面** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows Vista:**コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows 7 :**コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows 8 :**設定** → **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。

調整の詳細な手順については、ご使用の PC またはグラフィック カードのユーザー マニュアルを参照してください。

11 仕様

11.1 一般

モデル名		S23B550V	S27B550V
パネル	サイズ	23 インチ (58 cm)	27 インチ (68 cm)
	表示範囲	509.76 mm (H) x 286.74 mm (V)	597.89 mm (H) x 336.31 mm (V)
同期	水平周波数	30～81 kHz	
	垂直周波数	56～75 Hz	
表示色		16.7 M	
解像度	最適解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz	
	最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz	
最大ピクセル クロック		164 MHz （アナログ、HDMI）	
電源		この製品は 100～240 V を使用します。 標準の電圧は国によって異なりますので、製品背面のラベルを参照してください。	
信号コネクタ		15 ピン - 15 ピンD-sub ケーブル、脱着式 HDMI-DVI ケーブル, 脱着式 HDMI-MHL ケーブル, 脱着式 HDMI ケーブル、着脱可能 ステレオ ケーブル、着脱可能	
寸法 (W x H x D) / 重量	スタンドなし	553.2 x 336.2 x 56.3 mm	649.6 x 393.6 x 58 mm
	スタンド付き	553.2 x 410.15 x 195.0 mm / 3.05 kg	649.6 x 466.9 x 252 mm / 4.60 kg
VESA 取り付けインターフェイス		75 mm x 75 mm (専用 (アーム) 取付ハードウェアのみを使用)	100 mm x 100 mm (専用 (アーム) 取付ハードウェアのみを使用)
環境条件	動作時	温度:10°C - 40°C (50°F - 104°F) 湿度 :10-80 %、結露しないこと	
	記録装置 (梱包保存時)	温度:-20°C - 45°C (-4°F - 113°F) 湿度 :5-95 %、結露しないこと	

11 仕様

モデル名	S23B550V	S27B550V
プラグ & プレイ	このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールして使用することができます。モニターと PC システムとの双方向のデータ交換により、モニターの設定を最適化します。モニターのインストールは自動的に行われます。ただし、必要に応じてインストール設定をカスタマイズすることができます。	
パネル ドット (ピクセル)	この製品の製造工程の特性により、LCD パネル上に 100 万ピクセルに約 1 個 (1ppm) の割合で明るい、またはくらいピクセルが生じる場合があります。これは製品の性能に影響を与えるものではありません。	

上記の仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

VCCI-B

この装置は、クラスＢ　情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

11.2 省電力

この製品の省電力機能は、製品が一定時間使用されていないときには画面をオフにして消費電力を小さくし、電源 LED の色を変更します。省電力モードでは電源はオフにはなりません。画面を再度オンにするには、キーボードのキーを押すかマウスを動かします。省電力モードは、製品が省電力機能のある PC に接続されているときにのみ機能します。

S23B550V

省電力	通常動作モード	省電力モード	電源オフ（電源ボタン）
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力（通常）	30 ワット	0.5 ワット この場合、 [HDMI IN 2/MHL] インターフェイスは携帯デバイスに接続されていません。	0.5 ワット この場合、 [HDMI IN 2/MHL] インターフェイスは携帯デバイスに接続されていません。

S27B550V

省電力	通常動作モード	省電力モード	電源オフ（電源ボタン）
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力（通常）	40 ワット	0.5 ワット この場合、 [HDMI IN 2/MHL] インターフェイスは携帯デバイスに接続されていません。	0.5 ワット この場合、 [HDMI IN 2/MHL] インターフェイスは携帯デバイスに接続されていません。

- 表示される消費電力のレベルは、動作条件または設定が変更されたタイミングによって異なります。
- 消費電力を 0 ワットにするには、製品本体背面の電源スイッチをオフにするか電源コードを抜きます。長期間製品を使用しない場合は、必ず電源コードを抜いてください。電源スイッチを使用できない場合に電力消費を 0 にするには、電源ケーブルを抜きます。

11.3 標準信号モード表

- この製品は、パネルの特性に応じて最適な画質を得るために、各画面サイズについて 1 種類の解像度のみ設定することができます。したがって、指定の解像度以外の解像度を設定すると、画質が低下する場合があります。これを避けるには、ご使用の製品の画面サイズ用の最適な解像度を選択することをお勧めします。
- (PC に接続されている) CDT モニターを LCD モニターに交換した場合には、周波数を確認してください。LCD モニターが 85Hz をサポートしていない場合には、CDT モニターを使用して垂直周波数を 60Hz に変更してから LCD モニターに交換してください。

以下の標準信号モードに該当する信号が PC から送信される場合には、画面は自動的に調整されます。PC から送信される信号が標準の信号モードに含まれるものではない場合、電源 LED が点灯していても画面には何も表示されません。この場合には、グラフィック カードのユーザー マニュアルを参照して、以下の表に従って設定を変更してください。

S23B550V

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM、720 x 400	31.469	70.087	28.322	−/+
MAC、640 x 480	35.000	66.667	30.240	−/−
MAC、832 x 624	49.726	74.551	57.284	−/−
MAC、1152 x 870	68.681	75.062	100.000	−/−
VESA、640 x 480	31.469	59.940	25.175	−/−
VESA、640 x 480	37.861	72.809	31.500	−/−
VESA、640 x 480	37.500	75.000	31.500	−/−
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA、800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	−/−
VESA、1024 x 768	56.476	70.069	75.000	−/−
VESA、1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA、1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA、1280 x 720	45.000	60.000	74.250	+/+
VESA、1280 x 800	49.702	59.810	83.500	−/+
VESA、1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	+/+
VESA、1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+/+

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VESA、1440 x 900	55.935	59.887	106.500	−/+
VESA、1600 x 900	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA、1680 x 1050	65.290	59.954	146.250	−/+
VESA、1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	+/+

HDMI

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
720 x 480, 480p	31.470	59.940	27.000	+/+
720 x 576, 576p	31.250	50.000	27.000	+/+
1280 x 720, 720p	37.500	50.000	74.250	+/+
1280 x 720, 720p	45.000	60.000	74.250	+/+
1920 x 1080, 1080p	56.250	50.000	148.500	+/+
1920 x 1080, 1080p	67.500	60.000	148.500	+/+

S27B550V

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM、720 x 400	31.469	70.087	28.322	−/+
MAC、640 x 480	35.000	66.667	30.240	−/−
MAC、832 x 624	49.726	74.551	57.284	−/−
MAC、1152 x 870	68.681	75.062	100.000	−/−
VESA、640 x 480	31.469	59.940	25.175	−/−
VESA、640 x 480	37.861	72.809	31.500	−/−
VESA、640 x 480	37.500	75.000	31.500	−/−
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA、800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	−/−
VESA、1024 x 768	56.476	70.069	75.000	−/−

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VESA、1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA、1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA、1280 x 720	45.000	60.000	74.250	+/+
VESA、1280 x 800	49.702	59.810	83.500	-/+
VESA、1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	+/+
VESA、1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+/+
VESA、1440 x 900	55.935	59.887	106.500	-/+
VESA、1600 x 900	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA、1680 x 1050	65.290	59.954	146.250	-/+
VESA、1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	+/+

HDMIS

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
720 x 480, 480p	31.470	59.940	27.000	+/+
720 x 576, 576p	31.250	50.000	27.000	+/+
1280 x 720, 720p	37.500	50.000	74.250	+/+
1280 x 720, 720p	45.000	60.000	74.250	+/+
1920 x 1080, 1080p	56.250	50.000	148.500	+/+
1920 x 1080, 1080p	67.500	60.000	148.500	+/+

- 水平周波数

  1 本の線を画面の左から右にスキャンするのに必要な時間を水平サイクルと呼びます。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。水平周波数は kHz 単位で測定します。

- 垂直周波数

  1 秒間に数十回同じ映像を繰り返し表示することによって、自然な映像を表示できるようになります。この反復周波数を "垂直周波数" または "リフレッシュ レート" と呼び、Hz 単位で表示します。

お客様相談ダイヤル

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間	平日（土日祭日を除く）9:00~17:00 ※
ホームページ	http://www.samsung.com/jp
住所	〒135-0062　東京都江東区東雲2-6-38
Fax	03-3527-5533

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

有料サービスに関する責任（お客様の負担）

サービスをご希望の場合、以下の条件に該当するときは、保証内容に関わらず、サービス技術者の出張費をいただくことがあります。

製品に異常がない場合

製品の清掃、調整、説明、再設置など

- サービス技術者が、製品の使用方法の説明、または、製品の分解を必要としないオプション類の調整を行う場合
- 外部環境（インターネット、アンテナ、有線信号など）による異常の場合
- 購入後に初めて製品を設置した後に、製品の再設置や追加のデバイスの接続を行う場合
- 別の場所や別の家に製品を再設置する場合
- 他社製品の使用方法に関する説明をお求めの場合
- ネットワークまたは他社のプログラムの使用方法に関する説明をお求めの場合
- 製品に対するソフトウェアのインストールやセットアップをお求めの場合
- サービス技術者が製品内部のホコリや異物の除去または清掃を行う場合
- 製品を通信販売やインターネット ショッピングで購入後、追加で設置作業をお求めの場合

お客様の過失によって製品が損傷した場合

お客様の誤った使用または修理による製品の損傷

以下の場合、製品が損傷することがあります。

- 外部から衝撃を加えたり、落としたりした場合
- Samsung の認証を受けていないサプライ品または別売り製品を使用した場合
- Samsung Electronics Co., Ltd. の依託サービス会社や協力会社の技術者以外の者が修理を行った場合
- お客様自身で製品の改造や修理を行った場合
- 規定外の電圧や電源を使用した場合
- ユーザー マニュアルに記載されている "注意" を守らなかった場合

その他

- 自然災害（落雷、火災、地震、洪水など）によって製品が故障した場合。
- 消耗部品（バッテリー、トナー、蛍光灯、ヘッド、バイブレータ、ランプ、フィルタ、リボンなど）を使い切った場合。

付録

製品に異常がないにも関わらずサービスをお求めの場合、別途サービス料金が発生することがあります。まずはユーザー マニュアルをお読みください。

用語

OSD (オンスクリーン ディスプレイ)

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) では、画面上の設定を行って、必要に応じて画質を最適化することができます。画面に表示されるメニューを使用して、画面の明るさや色合い、サイズなどのさまざまな設定を変更できます。

ガンマ

ガンマ メニューでは、画面の中間調を示すグレースケールを調整します。明るさを調整すると画面全体が明るくなりますが、ガンマを調整した場合は中間の明るさの部分だけが明るくなります。

グレースケール

スケールとは色の強度のことで、画面上の暗い部分から明るい部分への色の変化を表します。画面の明るさの変更は白と黒の変化で表現されますが、グレースケールは白と黒の中間色を指すため、ガンマ調整でグレースケールを変更すると、画面上の中間の明るさの部分が変化します。

走査速度

走査速度は「リフレッシュ レート」とも呼ばれ、画面の書き換え (リフレッシュ) 頻度を表します。画像のリフレッシュ時には画面データが送信されます。ただし、これを肉眼で確認することはできません。この画面を書き換える回数を走査速度と呼び、Hz 単位で表します。たとえば走査速度が 60Hz の場合は、1 秒間に 60 回画面の書き換えが行われます。画面の走査速度は、ご使用の PC およびモニターのグラフィック カードの性能によって異なります。

水平周波数

モニター画面に表示される文字や画像は、多数のドット (ピクセル) で構成されています。ピクセルは水平方向の線 (ライン) になるよう送信され、これらのラインが垂直に配列されて画像が形成されます。水平周波数は kHz 単位で測定され、1 秒間に水平方向のラインがモニター画面に送信され描画される回数を表します。たとえば水平周波数が 85 の場合は、画像を作り出す水平方向のラインが 1 秒間に 85000 回送信されます。このとき、水平周波数は 85kHz と表されます。

垂直周波数

画像は、水平方向の多数のラインで構成されます。垂直周波数は Hz 単位で測定され、1 秒間に水平方向のラインによって描画される画像の数を表します。たとえば垂直周波数が 60 の場合は、1 秒間に画像が 60 回描画されます。垂直周波数は ″リフレッシュ レート″ とも呼ばれ、画面のちらつきに作用します。

付録

解像度

解像度は、画面を形成している水平および垂直方向のピクセルの数で、ディスプレイの精細度を意味します。

高い解像度では、多くの情報を画面上に表示できるため、同時に複数の作業を実行する場合に適しています。

たとえば解像度が 1920 x 1080 の場合、水平方向のピクセル（水平解像度）は 1,920 個、垂直のライン（垂直解像度）は 1,080 本となります。

プラグ & プレイ

プラグ & プレイ機能では、モニターと PC 間で情報が自動的に交換され、最適なディスプレイ環境が構築されます。

モニターでは VESA DDC（国際規格）を使用してプラグ & プレイを実行しています。

MHL (Mobile High-Definition Link)

この機能を使用すれば、MHL に対応した携帯デバイスが本製品に接続されている場合、携帯デバイス内のビデオや写真を製品にインポートして画面上に表示できます。

索引

"MHL" の使用 29

「MHL」モバイル ハイデフィニション リンク 28

H

ＨＤＭＩ　黒レベル 53

M

MultiScreen 78

P

PC の接続と使用 33

PC/AVモード 68

Q

Q & A 83

S

SAMSUNG MAGIC Angle 48

SAMSUNG MAGIC Bright 46

SAMSUNG MAGIC Color 54

Samsung カスタマー サービス センターにお問い合わせいただく前に 80

Z

安全のために 10

一般 85

応答時間 52

画像サイズ 61

繰り返し回数 69

言語 64

自動ソース検出 70

色温度 58

製品使用時の正しい姿勢 17

青 57

赤 55

接続の前に 32

粗調整 50

著作権 7

内容の確認 18

微調整 51

標準信号モード表 88

表示時間 71

付録 91

部品 20

明るさ 43

有料サービスに関する責任 お客様の負担 92

緑 56

い

インストール方法 23

インフォメーション 73

え

エコ セービング 65

お

お客様相談ダイヤル 91

オフタイマー設定 67

オフタイマーのオン/オフ 66

か

ガンマ 59

く

クリーニング 8

索引

こ

コントラスト *44*

し

シャープネス *45*

め

メニューの背景透明度 *72*

り

リセット *63*